

第2章 地域包括ケアの総合的推進

計画内容の見方

施策の方向性

台東区高齢者保健福祉計画の施策の方向性を記載しています。

持続可能な開発目標 (SDGs) 17のゴール

施策の方向性に関するSDGsのゴールを示しています。

施策の方向性 1 地域包括ケアシステムの推進



【現状と課題】

区では、これまで地域包括ケアシステムの仕組みづくりとして、地域包括支援センターの体制強化や、地域ケア会議の開催、認知症地域支援推進員の配置などを行ってきました。第8期計画では、高齢者が安心して生活できるよう、総合相談窓口の運営や福祉に関する相談事業を支援するなど、相談支援体制の推進を図るとともに、多様なニーズに対応するため、地域ケア会議の実施や生活支援コーディネーターを配置するなど、地域における高齢者への支援体制の充実を図り、地域包括ケアシステムを推進しています。

【目標】

認知症や重度の要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、切れ目のない支援やサービスの提供に向けて、地域包括ケアシステムの推進を図ります。

(1) 相談・支援体制の推進

○高齢者やその家族からの様々な相談に応じられるよう、総合的な相談・支援体制の充実を図ります。

●1 総合相談窓口の運営（高齢福祉課）

関係機関と連携し、適切なサービス・情報提供などの支援を行う総合相談窓口を運営します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合相談窓口	実施	実施	実施	実施	実施

【用語説明】地域ケア会議 (145 ページ)、生活支援コーディネーター (145 ページ)、垂直的支援体制整備事業 (144 ページ)

現状と課題

台東区高齢者保健福祉計画の各施策の方向性における現状と課題を記載しています。

目標

台東区高齢者保健福祉計画の各施策の方向性における目標を記載しています。

用語説明

用語に関する説明等が必要な語句を記載し、説明が記載しているページを記載しています。

施策名

各施策の方向性における施策 No.と施策名を記載しています。

施策の内容

各施策の内容を○で記載しています。

事業名

計画事業 No.と事業名を●で記載しています。また、本計画に新たに位置づける事業については、事業名の前に「【新規】」と記載しています。また、同一の事業が複数の施策に関連する場合は、主となる施策に掲載し、それ以外の施策には、事業の後に「【再掲】」と表記のうえ、事業名と掲載ページを記載しています。

計画事業量・年度別事業計画

計画事業量は計画期間の3年間で実施する事業量を記載しています。数値で表示されている場合、「年」が付いている取り組みは各年度に実施する数値を、「年」が付いていない取り組みは、各年度の合計数を示しています。また、年度別事業計画は、各年度の計画事業量を示しています。

第2章 地域包括ケアの総合的推進

施策の方向性1 地域包括ケアシステムの推進



【現状と課題】

区では、これまで地域包括ケアシステムの仕組みづくりとして、地域包括支援センターの体制強化や、地域ケア会議の開催、認知症地域支援推進員の配置などを行ってきました。

第8期計画では、高齢者が安心して生活できるよう、総合相談窓口の運営や福祉に関する相談事業を支援するなど、相談支援体制の推進を図るとともに、多様化するニーズに対応するため、地域ケア会議の実施や生活支援コーディネーターを配置するなど、地域における高齢者への支援体制の充実を図り、地域包括ケアシステムを推進しています。

一般調査及び認定者調査によると、区に力を入れてもらいたい高齢者福祉施策として「相談しやすい窓口の充実や情報提供」が最も多く、次いで「介護している家族の負担の軽減」の順になっています。相談窓口の利便性向上とともに、介護する家族の負担軽減に対する要望が多くなっています。また、一般調査によると、地域包括支援センターを「知らない」という回答は32.0%となっています。

社会福祉法の改正により、国では令和3年4月に「重層的支援体制整備事業」が創設され、複合的な課題に対応するための包括的な支援体制の整備に努めることが規定されています。

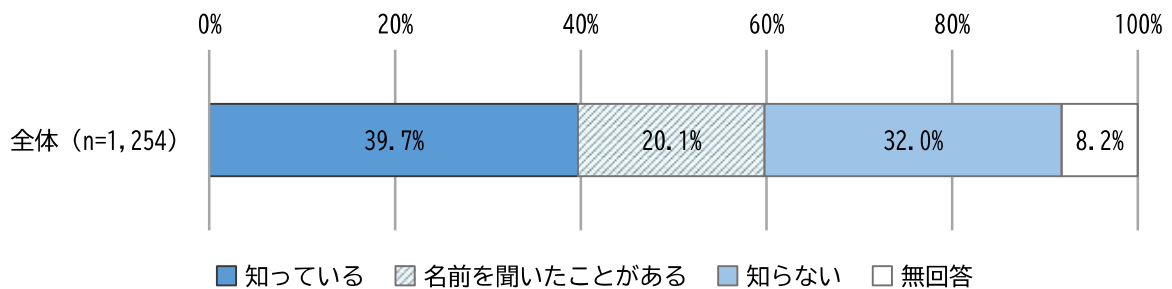
今後も、高齢者とその家族が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、様々なサービス提供体制を充実し、「医療」「介護」「介護予防」「住まい」「生活支援」「生きがいづくり」を一体的に推進していくことが必要です。また、地域包括支援センターの認知度を向上させるとともに、相談しやすい体制・仕組みづくりの推進や、必要な情報が提供できるようアクセシビリティの向上を図ることが必要です。

【用語説明】 地域ケア会議（145 ページ）、認知症地域支援推進員（146 ページ）、生活支援コーディネーター（145 ページ）、重層的支援体制整備事業（144 ページ）、アクセシビリティ（143 ページ）

●区に力を入れてもらいたい高齢者福祉施策(複数回答)〔一般調査・認定者調査〕(上位5項目)

一般調査			認定者調査		
1	相談しやすい窓口の充実や情報提供	60.0%	1	相談しやすい窓口の充実や情報提供	40.4%
2	介護している家族の負担の軽減	40.8%	2	介護している家族の負担の軽減	38.1%
3	在宅での生活を支える介護サービスの充実	38.8%	3	在宅での生活を支える介護サービスの充実	38.0%
4	健康づくりや介護が必要にならないための支援	28.2%	4	デイサービスやショートステイなどを実施する施設の充実	24.3%
5	デイサービスやショートステイなどを実施する施設の充実	24.6%	5	災害時の安否確認や避難誘導	23.4%

●地域包括支援センターの認知度〔一般調査〕



【目 標】

認知症や重度の要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、切れ目のない支援やサービスの提供に向けて、地域包括ケアシステムの推進を図ります。

(1) 相談・支援体制の推進

○高齢者やその家族等に必要な情報が提供できるようアクセシビリティの向上を図るとともに、様々な相談に応じられるよう、総合的な相談・支援体制の充実を図ります。

●1 総合相談窓口の運営（高齢福祉課）

関係機関と連携し、適切なサービス・情報提供などの支援を行う総合相談窓口を運営します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合相談窓口	実施	実施	実施	実施	実施

●2 地域包括支援センターの運営（高齢福祉課）

ICTを活用した見守りなど、地域包括支援センターの効果的な運営を図るための支援を行うとともに、地域包括支援センターの認知度の向上を図ります。

また、地域における総合的な福祉のマネジメントの中核を担う地域包括支援センターの評価を実施し、PDCAサイクルの活用により、質の向上のために必要な改善を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域包括支援センターに対する支援	実施	実施	実施	実施	実施
地域包括支援センター評価	実施	実施	実施	実施	実施

●3 福祉に関する相談（福祉課）

高齢者等が安心して生活できるよう、社会福祉協議会が行う弁護士による法律相談や、福祉サービス利用に関する苦情受付・相談等の事業を支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
福祉に関する相談	実施	実施	実施	実施	実施

●4【新規】包摂的な支援の仕組みづくり（福祉課）

複合的な課題に対応していくための包摂的な支援の仕組みづくりに向けて、重層的支援体制整備事業の活用や区役所への地域福祉コーディネーターの配置などにより、区の対応力を充実します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
区役所への地域福祉コーディネーターの配置	検討	検討・実施	検討	実施	実施



(2) 地域における支援体制の推進

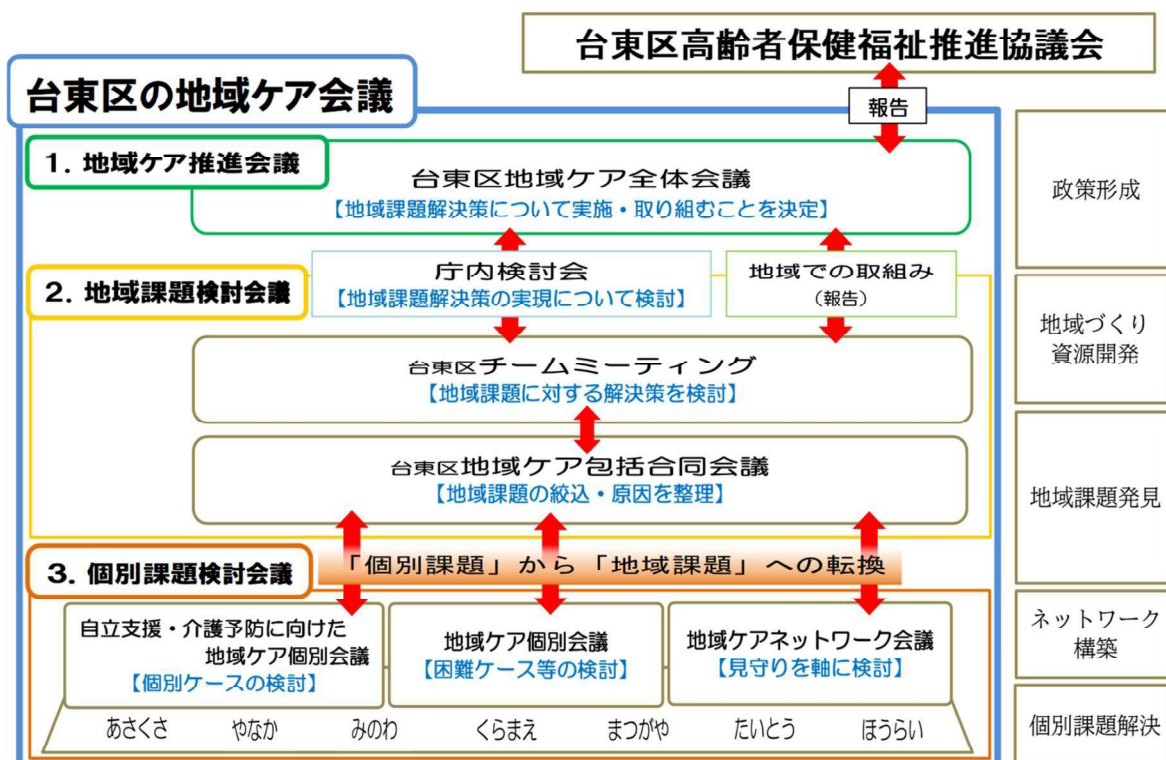
○地域における高齢者への支援体制の充実を図るため、地域ケア会議の実施や生活支援コーディネーターの配置等の取組を推進します。

●5 地域ケア会議の実施（高齢福祉課）

地域の医療・福祉・介護関係者等の専門多職種による個別事例の検討などにより、共通する課題やニーズを把握し、新たな施策、社会基盤の整備などにつなげます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
台東区地域ケア会議	実施	実施	実施	実施	実施

<地域ケア会議の全体図>



●6 生活支援体制の整備（高齢福祉課）

地域の支援ニーズと地域資源を結びつける生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置により、多様な日常生活上の支援体制の充実及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
生活支援体制整備	実施	実施	実施	実施	実施

●4 【新規】包摂的な支援の仕組みづくり【再掲】（福祉課）・・・29 ページ参照

●46 認知症地域支援推進員による支援【再掲】（高齢福祉課）・・・53 ページ参照

施策の方向性2 生きがいづくりの推進



【現状と課題】

区では、これまで高齢者の社会参加や地域交流を促進するために、生涯学習やシニアクラブ（老人クラブ）、雇用・就業の支援等、様々な取組を進めてきました。

一般調査によると、この1年間で地域活動に「参加した」という回答は35.5%となっている一方で、「参加していない」という回答は58.5%となっています。

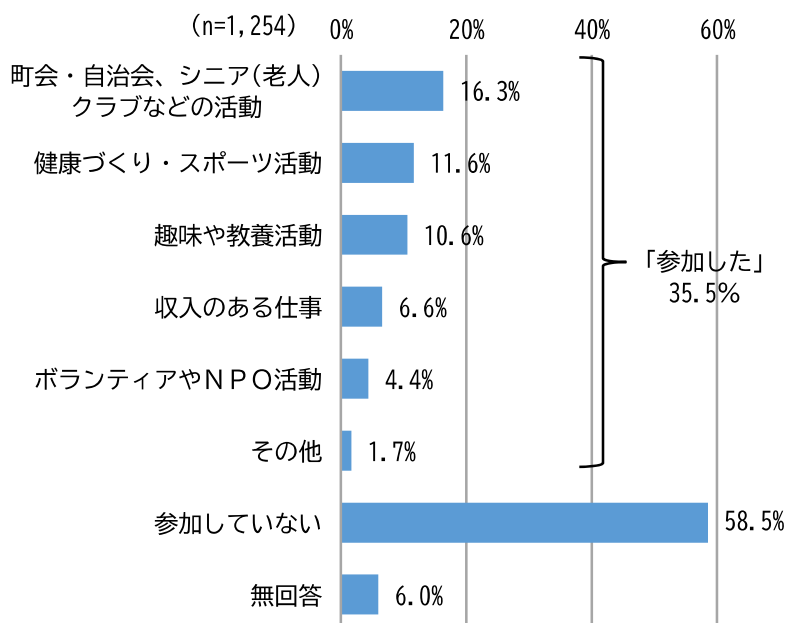
また、「生きがい」を感じることは「テレビやラジオの視聴」が最も多くなっています。新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、外出機会の減少により高齢者の社会とのつながりの希薄化が懸念されます。

高齢者の社会参加は、地域社会からの孤立や孤独を防ぐとともに、人と人とが関わる機会を作ることで、健康寿命の延伸やフレイル予防にも効果があると言われています。

今後ますます高齢化が進展するなかで、高齢者自身が社会を支える一員として、その持てる能力や経験を十分に発揮し、いきいきと活躍できる社会の実現が不可欠です。

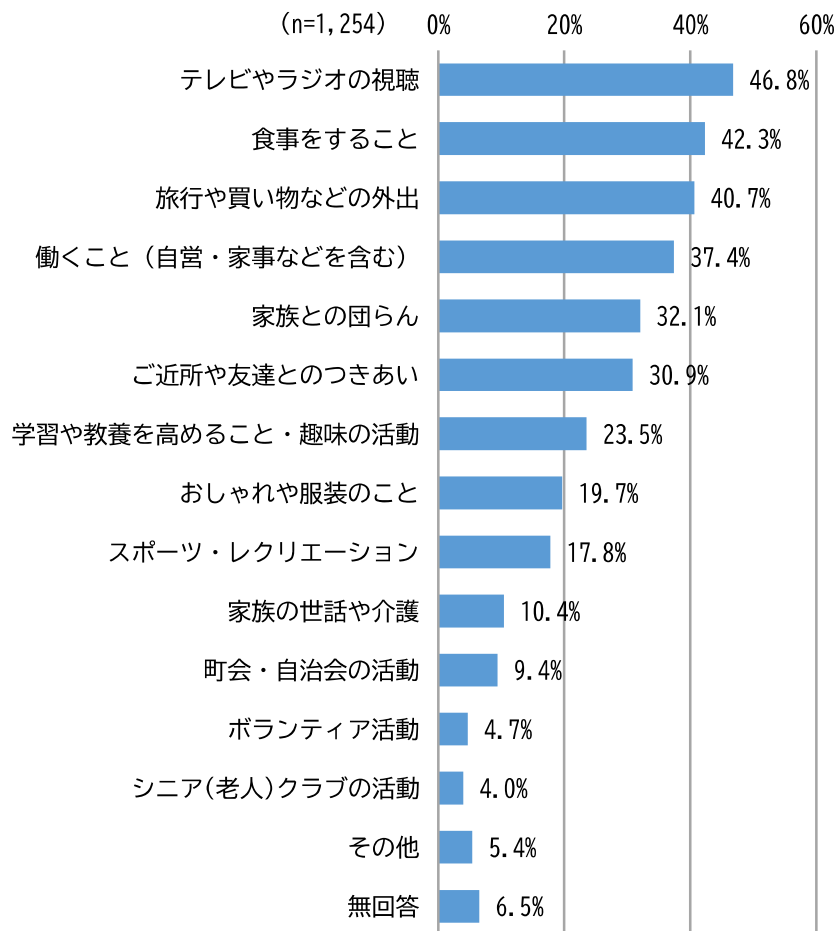
高齢者が健康で生きがいを持って生活ができるよう、高齢者の社会参加に対する意欲を高めるための働きかけを進めるとともに、子供から高齢者までの様々な世代とふれあい・交流できる機会を促進し、高齢者が活躍できる場づくりを更に進めることが必要です。

●1年間に行った地域活動等（複数回答）〔一般調査〕



※「参加した」=100%－「参加していない」－「無回答」

●生きがいを感じていること（複数回答）〔一般調査〕



【目 標】

高齢者自身が趣味や地域活動等生きがいを持って充実した高齢期を過ごすことができるよう、高齢者の社会参加や地域交流を促進していきます。

(1) 社会参加の促進

- 高齢者が知識や経験、意欲をいかして社会参加ができるよう、地域活動に関する講座の実施や地域活動の場づくりへの支援に取り組むとともに、ボランティア活動への支援を行います。
- 高齢者が働く機会を得られるよう、国や都、関係機関との連携により、就業相談や就業に関する情報の提供を行います。
- 情報通信技術が発達し、デジタル化が進む社会において、高齢者がICT機器等を活用して必要とする情報を取得・利用することができるよう、デジタル・ディバイド対策を推進します。

●7 シニアライフ応援計画（生涯学習課）

高齢者を中心に、趣味や経験をいかして生きがいづくりや地域活動への参加につながるような講座等を企画、実施します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
シニアライフ実行委員会	12回	年10回	10回	10回	10回
シニアライフ 講演会・講座	3回	年3回	3回	3回	3回

●8 台東学びのひろば（生涯学習課）

趣味・教養・健康など、気軽に参加できる様々な学習講座を実施し、生涯学習のきっかけとなる機会を提供します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
台東学びのひろば 生涯学習スタート講座	15回	年15回	15回	15回	15回

●9 シニアクラブ（老人クラブ）の育成・活動支援（健康課）

社会奉仕活動、生きがいを高める活動、健康づくりを推進する活動などを地域で自主的に行うシニアクラブ（老人クラブ）への、助成金の交付等を通じて、各種事業を支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
シニアクラブ （老人クラブ）助成	実施	実施	実施	実施	実施
広報紙「朗友」発行	2回	年2回	2回	2回	2回

●10 シルバー人材センター振興（高齢福祉課）

就業機会の確保を通じて、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターの事業運営を支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
シルバー人材センター への支援	実施	実施	実施	実施	実施

●11 雇用・就業支援（産業振興課）

就職希望者や求人を行う企業に対し、関係機関と連携を図り、相談、情報提供等を実施するとともに、高齢者向け就職支援セミナーを開催し、雇用・就業の促進、雇用環境の向上を目指します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
就業相談	週4日	週4日	週4日	週4日	週4日
高齢者向け就職支援 セミナー	1回	年1回	1回	1回	1回

●12【新規】高齢者のデジタル・ディバイド解消（情報政策課、高齢福祉課）

高齢者等の情報格差（デジタル・ディバイド）の解消につなげるため、スマートフォンに慣れ親しみ利便性を理解してもらうための講座講師派遣を実施します。また、スマートフォンの操作に不慣れな高齢者を対象に、個別相談会を実施します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
スマホ講座講師派遣	実施	実施	実施	実施	実施
個別相談会	—	実施	実施	実施	実施

●36【新規】ICTを活用した介護予防活動支援【再掲】（高齢福祉課）

・・・47ページ参照

●54 福祉ボランティア育成・活動支援【再掲】（福祉課）

・・・60ページ参照



シルバー人材センター
キャラクター シルバーくん

(2) 地域交流の支援

○生きがいのある生活を送ることができるよう、活動する場の確保を支援するとともに、子供から高齢者まで様々な世代との交流の機会を提供します。

●13 生涯学習情報の収集・提供（生涯学習課）

生涯学習センターを拠点として、幅広い学習情報を収集し、区民の多様なニーズに対応した学習機会を提供します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
学習情報の収集・提供	実施	実施	実施	実施	実施

●14 寿作品展示会の開催（健康課）

シニアクラブ（老人クラブ）会員を中心として高齢者の絵画や書道、手芸などの作品を発表する機会を設け、併せて区立小学校、区立幼稚園・こども園の子供たちの作品展示を行い、多世代の交流を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
寿作品展示会	1回	年1回	1回	1回	1回

●15 「介護の日」PRイベント等の開催（介護保険課）

介護の日についての理解と認識を深めるためのパネル展を開催し、区民の介護への関心を高め、地域社会における支え合いを促進します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
「介護の日」PRイベント等の開催	実施	実施	実施	実施	実施

- 16 趣味の教室・講座・レクリエーションの実施と生きがいづくりの支援（高齢福祉課）
高齢者が健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、様々な行事を開催し、地域での仲間づくりを支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ことぶき教室	480回	年480回	480回	480回	480回
敬老の集い	1回	年1回	1回	1回	1回

- 17 高齢者ふれあい入浴（高齢福祉課）

高齢者の社会参加を促し、健康寿命の延伸を図るため、区内公衆浴場で利用できる割引入浴券を給付します。また、指定日に公衆浴場の無料開放を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
入浴券の給付	実施	実施	実施	実施	実施
浴場無料開放	2日間	3日間	3日間	3日間	3日間

- 28 シニアスポーツ振興【再掲】（スポーツ振興課）・・・44ページ参照
- 29 ラジオ体操会の開催【再掲】（スポーツ振興課）・・・44ページ参照

施策の方向性3 健康づくりと介護予防の推進



【現状と課題】

高齢になると、生活習慣病だけでなく、体力の低下や口腔機能の低下による誤嚥等、健康上のリスクが増加します。

さらに、社会や人とのつながりが減少し活動量が低下すると、体力や気力が弱まり様々なフレイルのリスクが増加します。

区では、健康で過ごすことのできる期間である「健康寿命」を延ばすため、健康診査や健康に関する情報発信などの啓発活動を通じて、区民自らの健康づくりを支援するとともに、要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）介護予防活動への支援やフレイル予防のための取組を行っています。

ニーズ調査によると、地域での活動として会・グループ等へ参加していると回答した人（765人）の幸福感の平均は7.4点となっています。一方、参加していないと回答した人（381人）の幸福感の平均は6.5点で、参加している人の幸福感と比べると、地域活動に参加している人の方が幸福感が高くなっています。また、参加していない人のうち、地域でのグループ活動へ参加者としての参加意向は41.4%、お世話役としての参加意向は22.9%にのぼります。高齢者がフレイルに陥るのを防ぐため、地域でのグループ活動参加へのきっかけづくりや情報提供をしていくことが必要です。

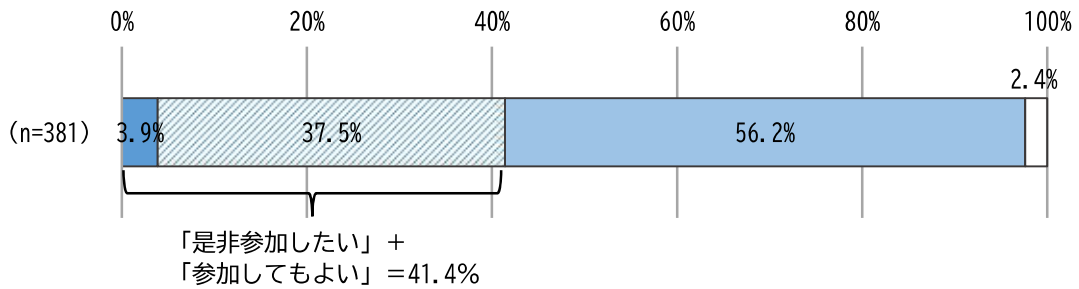
高齢者がいつまでも自分らしくいきいきと自立した生活を送っていくためには、健康寿命を延伸することが大切です。

「健康寿命の延伸」に向けて、高齢者の抱える様々な健康課題に対応するために、後期高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施し、疾病予防・重症化予防・フレイル予防等の取組を進める必要があります。

また、各種検診や健康診査の受診率向上に取り組み、疾病の早期発見や重症化予防を図るとともに、区民が健康な高齢期を迎えることができるよう、若年期からの健康づくりや、筋力低下等の高齢者の特性を踏まえた健康づくりを推進していく必要があります。

今後も、住民同士が身近なところで健康づくりと介護予防に主体的に取り組むことができるよう、普及啓発や支援を行っていくことが必要です。

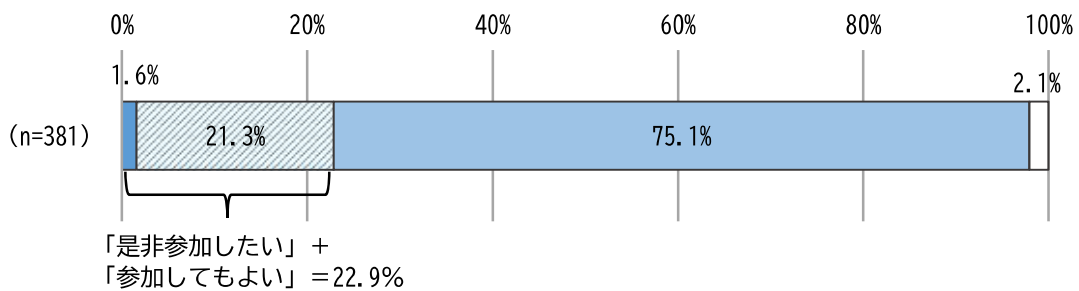
●地域活動への参加者としての参加意向〔ニーズ調査〕



■ 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない □ 無回答

※ n（設問の回答者数）は、地域での活動に参加していない人

●地域活動の企画・運営（お世話役）としての参加意向〔ニーズ調査〕



■ 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない □ 無回答

※ n（設問の回答者数）は、地域での活動に参加していない人

【目 標】

「健康寿命の延伸」を目指し、高齢者をはじめとする区民の生涯を通じた健康づくりを推進するため、高齢者の健康管理と疾病予防の取組の充実を図ります。

区民と地域・区が連携して、高齢者一人ひとりの健康づくりと、フレイル予防をはじめとする高齢者の介護予防を総合的に推進します。

介護予防・日常生活支援総合事業を推進し、高齢者の状態に応じた介護予防の支援を行います。

(1) 健康管理と疾病予防の推進

- いつまでも健康な生活を続けられるよう、一人ひとりの健康管理を支援します。
- 生活習慣病などの疾病予防を支援するとともに、高齢者に特有の健康課題に対する取組を推進します。
- 健康診査や各種健診をはじめ、高齢者だけでなく若年層も含めた「健康寿命の延伸」に向けた健康づくりを推進します。

●18 健康増進センターの運営（保健サービス課）

区民の自主的な健康づくりを支援・推進することを目的に、専門スタッフの指導のもと、身体状況に応じた運動プログラムの提供、栄養・生活指導等を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
上野健康増進センター利用者数	15,600人	年27,500人	15,900人	27,000人	27,500人
千束健康増進センター利用者数	6,800人	年6,900人	6,900人	3,000人※	2,300人※

※千束健康増進センターは、大規模改修工事に伴い休館予定

●19 総合健康診査・特定保健指導（国民健康保険課、保健サービス課）

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく特定健康診査に、区独自の上乗せ項目を追加した総合健康診査を実施するとともに、受診率向上に向けて受診勧奨や健康推進委員等地域の人材を活用した受診啓発を行います。また、特定健康診査の結果、生活習慣病の危険性が高いと判断された方を対象に、生活習慣病の予防を目的とした特定保健指導の実施や利用勧奨を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合健康診査受診勧奨	3回	年3回	3回	3回	3回
地域と連携した受診啓発	実施	実施	実施	実施	実施
特定保健指導利用勧奨	4回	年4回	4回	4回	4回

●20 糖尿病対策（国民健康保険課、保健サービス課）

糖尿病予防キャンペーンを実施するほか、重症化や合併症の発症を予防するため、糖尿病重症化予防保健指導の実施や利用勧奨を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
糖尿病予防キャンペーン	2回	年1回	1回	1回	1回
糖尿病重症化予防 保健指導	実施	実施	実施	実施	実施
保健指導利用勧奨	3回	年3回	3回	3回	3回

●21 食生活支援（保健サービス課）

糖尿病・高血圧などの生活習慣病及び低栄養を防ぐ食生活について、個別の栄養相談を実施します。高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の低栄養防止事業について、栄養相談の中で実施します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
個別栄養相談 (低栄養防止事業含む)	90件	年90件	90件	90件	90件

●22 がん予防対策（保健サービス課）

がんの予防と早期発見・早期治療に向け、がんに関する正しい知識の普及啓発を行います。また、継続的な受診勧奨や効果的な受診啓発を行い、受診率の向上を図るとともに、検診の質を高めます。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
がん検診受診勧奨	2回	年2回	2回	2回	2回
精密検査受診勧奨	実施	実施	実施	実施	実施
体験談等を活用した 受診啓発	実施	実施	実施	実施	実施

●23 歯科基本健康診査（保健サービス課）

歯科基本健康診査を実施し、歯周病の予防と早期発見・治療の重要性について普及啓発を図ります。また、受診率向上のため、対象年齢の未受診者に対し、受診勧奨を実施します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
歯科基本健康診査 受診勧奨	2回	年2回	2回	2回	2回

●24 区民との協働による健康づくり（保健サービス課）

地域の健康課題を区民や関係者で話し合う「地域座談会」を実施し、課題解決のための事業を協働で行うことで、地域住民のつながりを強化し、健康増進を図ります。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
地域座談会	21回	年21回	21回	21回	21回
交流会	1回	年1回	1回	1回	1回

●25 インフルエンザ等定期予防接種費用助成（保健予防課）

高齢者を対象に、インフルエンザ・肺炎球菌感染症・新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的とし、予防接種費用の一部を助成します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
インフルエンザ 予防接種費用助成	実施	実施	実施	実施	実施
肺炎球菌感染症 予防接種費用助成	実施	実施	実施	実施	実施
新型コロナウイルス感染症 予防接種費用助成	実施 (特例臨時接種)	実施	実施	実施	実施

●26【新規】帯状疱疹予防接種費用助成（保健予防課）

帯状疱疹の発症予防のため、帯状疱疹予防接種費用の一部を助成します。

取 組	現 況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
接種費用助成	実施	実施	実施	実施	実施

●27 チャレンジフィジカルテスト（スポーツ振興課）

自分の体力がどのレベルにあるか把握することで、スポーツ実施や健康管理に役立ててもらうため、区立のスポーツ施設等で体力診断テストを実施します。

取 組	現 況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
チャレンジフィジカルテスト	2回	年2回	2回	2回	2回

●28 シニアスポーツ振興（スポーツ振興課）

高齢者の健康維持・増進を図るため、初心者でも参加できる教室事業等を体育協会と連携して実施します。

取 組	現 況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
楽しく健康体操教室	実施	実施	実施	実施	実施

●29 ラジオ体操会の開催（スポーツ振興課）

区民の健康で明るい生活に寄与するため、ラジオ体操連盟の指導のもと、各地区・各町会でラジオ体操を実施します。

取 組	現 況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ラジオ体操会	実施	実施	実施	実施	実施

●30 健康づくり啓発推進（保健サービス課）

区民の自主的な健康づくり活動のリーダーとして「健康推進委員」を育成し、区民の健康を地域全体で支える地域づくりを推進します。また、地域の保健・衛生について、健康推進委員主催の連絡会や学習会等を通じて普及・啓発活動を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
健康推進委員主催 健康学習会	35回	年45回	35回	45回	45回

●31【新規】高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進（健康課）

高齢者の抱える様々な健康課題に対応するために、後期高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施し、疾病予防・重症化予防・フレイル予防等を行います。これらの事業を推進するため、医療や介護関係団体の委員で構成された協議会を開催し、評価・検証を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
一体的実施に係る協議会	実施	実施	実施	実施	実施

●32 介護予防啓発【再掲】（高齢福祉課）・・・46ページ参照

●33 高齢者の健康づくり【再掲】（高齢福祉課）・・・46ページ参照

●34【新規】フレイル予防の推進【再掲】（高齢福祉課）・・・47ページ参照

●35 地域による介護予防活動への支援【再掲】（高齢福祉課）・・・47ページ参照

●36【新規】ICTを活用した介護予防活動支援【再掲】（高齢福祉課）
・・・47ページ参照

(2) 介護予防・フレイル予防の推進

○要支援・要介護状態にならないよう、早期から介護予防やフレイル予防に取り組んでもらうための普及啓発を推進します。

○高齢者が、地域の様々な担い手と身近な地域で介護予防やフレイル予防に取り組めるよう、環境づくりを推進します。

●32 介護予防啓発（高齢福祉課）

介護予防に関する知識の普及や意識啓発を図るため、区内の介護予防事業などに関する取組を紹介した情報冊子や、介護予防の知識・情報をまとめた広報紙を発行します。また、自宅でできる体操等を紹介した動画の配信やDVD・パンフレットを配布します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
情報冊子「シニアガイド」発行	6,000部	年6,000部	6,000部	6,000部	6,000部
広報紙「ココカラ」発行	2回	年2回	2回	2回	2回
動画配信	2本	3本	1本	1本	1本
啓発DVD・パンフレット配布	実施	実施	実施	実施	実施

●33 高齢者の健康づくり（高齢福祉課）

介護予防に必要な知識の習得及び支援を目的として、介護予防教室等を実施します。

また、個人の介護予防の取組を支援するため、健康遊具を利用したうんどう教室やマシンを使用したトレーニング教室を実施します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ふれあい介護予防教室	73回	年77回	77回	77回	77回
高齢者の健康づくり教室	実施	実施	実施	実施	実施
マシンを使用したトレーニング教室	24教室	年26教室	26教室	26教室	26教室
うんどう教室	23回	年24回	24回	24回	24回

●34【新規】フレイル予防の推進（高齢福祉課）

住民主体のフレイル予防の取組を推進するため、フレイル予防を推進するボランティア「フレイルサポーター」を養成し、介護予防教室等において筋力の低下やオーラルフレイルなどのフレイルチェックを実施します。また、フレイルについての理解を深めるためのイベントを開催し、フレイルについての普及啓発を図り早期発見に努めます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
フレイルサポーター登録者	19人	40人	30人	40人	40人
フレイルチェック	4回	14回	8回	10回	14回
フレイルの日イベント	実施	実施	実施	実施	実施

●35 地域による介護予防活動への支援（高齢福祉課）

区民の主体的な介護予防・フレイル予防活動を広げていくため、体操などを地域に普及していくボランティアの育成・支援や、高齢者が主体的に活動する通いの場への支援を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ころばぬ先の健康体操サポーター登録者	45人	50人	50人	50人	50人
通いの場活動への支援	実施	実施	実施	実施	実施

●36【新規】ICTを活用した介護予防活動支援（高齢福祉課）

高齢者のフレイル予防・仲間づくりを推進するため、ICTを活用したオンライン通いの場を創出し、高齢者の主体的な介護予防活動が継続的に行えるよう支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ICTを活用した介護予防活動支援	検討	実施	実施	実施	実施

●37 身近な活動拠点における介護予防（高齢福祉課）

身近な活動拠点である老人福祉センターや老人福祉館において、健康づくりや介護予防を目的とした事業を実施します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
笑顔の集い（講話とレクリエーション）	24回	年48回	48回	48回	48回

●38 老人福祉センター・老人福祉館事業の展開（高齢福祉課）

高齢者の介護予防と社会参加の機会の充実を図るため、入谷区民館において介護予防・社会参加推進モデル事業を実施します。また、モデル事業の効果検証を踏まえ、今後の老人福祉センター・老人福祉館事業の展開に向けて検討を進めます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
モデル事業	実施	実施	実施	実施	実施
老人福祉センター・老人福祉館事業の展開の検討	実施	実施	実施	実施	実施

●39 地域のリハビリテーション専門職の活用（高齢福祉課）

地域における主体的な介護予防の取組を支援するため、通いの場や地域ケア会議等においてリハビリテーション専門職の活用を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
リハビリテーション専門職の活用	実施	実施	実施	実施	実施

●31 【新規】高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進【再掲】（健康課）

・・・45ページ参照

施策の方向性 4 認知症施策の総合的な推進



【現状と課題】

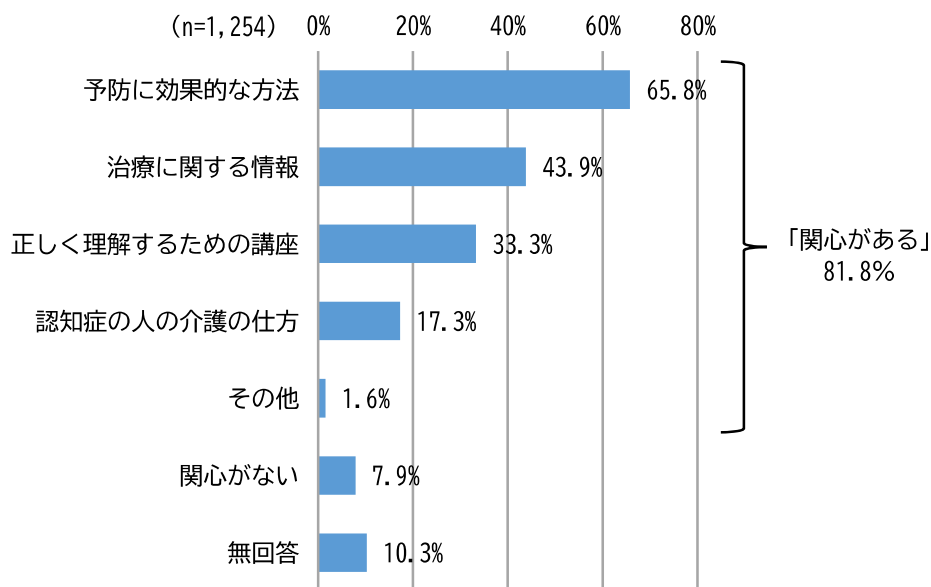
認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、令和6年1月に、認知症施策を総合的かつ計画的に推進していくことを定めた「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。

令和元年の区内 65 歳以上の要介護認定者のうち、何らかの認知症の症状がある方は 7,643 人で、高齢者人口に占める割合は 16.6%となっています。

区では、認知症に関する正しい知識の普及啓発や、認知症高齢者が安心して地域の中で暮らし続けられるよう、相談支援や介護する家族を支えるための取組を推進しています。

一般調査によると、認知症について「関心がある」という回答は 81.8%と、大半の方が関心を持っているという結果となっており、関心がある内容は「予防に効果的な方法」が 65.8%と最も多く、予防が最大の関心事となっています。認知症高齢者は、周辺環境に影響を受けやすく、安定した支援体制の構築が求められます。認知症高齢者とその家族の視点に立ち、関係団体と連携・協働し「共生」と「予防」を両輪とした認知症施策を推進していく必要があります。

●認知症について関心があること（複数回答）〔一般調査〕



※「関心がある」=100%－「関心がない」－「無回答」

【目 標】

認知症に関する正しい知識の普及啓発を行い、認知症予防や早期発見・早期対応の取組の充実を図ります。

また、高齢者が認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症高齢者及びその家族・介護者に対する相談支援等を充実します。

(1) 認知症予防の推進と早期発見

- 認知症高齢者が安心して地域の中で暮らし続けられるよう、認知症に関する正しい知識の普及啓発、認知症サポーターの養成を推進します。
- 認知機能の低下を早期に気づき対応できる取組を推進します。
- 関係機関との連携を通じて、若年性認知症の方へ適切な支援を行います。
- 世界アルツハイマーデー（9月21日）を含む9月を「認知症月間」として認知症に関する普及啓発を集中的に行います。
- 運動不足の解消や生活習慣病の予防、社会参加等、認知症予防に資する取組を推進します。

●40 認知症高齢者への理解を深めるセミナー（高齢福祉課）

認知症に関する正しい理解を促進するためのセミナーを開催し、認知症高齢者の生活の質の向上及び家族の介護負担の軽減を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症セミナー	4回	年4回	4回	4回	4回

●41 認知症サポーターの養成と活動支援（高齢福祉課）

認知症を正しく理解し、認知症高齢者やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成します。また、認知症サポーターを中心とした支援と、認知症の方やその家族の支援ニーズを結びつける仕組みである「チームオレンジ」の整備に向けて、認知症サポーターの活動を支援していきます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症サポーター養成	550人	年550人	550人	550人	550人
チームオレンジの整備	—	検討・実施	検討	実施	実施

●42【新規】認知症出前講座（高齢福祉課）

より多くの方が短時間で気軽に認知症への理解と関心を深めていけるよう、区独自プログラムによる出張型のミニ講座を実施します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
参加人数	500人	年500人	500人	500人	500人

●43【新規】認知症検診（高齢福祉課）

認知症を早期に発見し適切な支援につなげるため、認知症検診の実施に向けて検討を進めます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症検診	—	検討・実施	検討	検討	実施

●44 認知症の早期発見・早期対応（高齢福祉課）

認知機能の低下に本人やその家族などが早期に気づき、医療機関受診や介護サービス利用等の対応が速やかにできるよう認知症または認知症が疑われる方に対して、医師と医療・福祉・介護の専門職からなる認知症初期集中支援チームを派遣します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症初期集中支援チームの派遣	実施	実施	実施	実施	実施

●45【新規】認知症の普及啓発（高齢福祉課）

認知症の普及啓発のため、世界アルツハイマーデー（9月21日）を含む9月を「認知症月間」として、認知症に関する展示等を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症月間の普及啓発	実施	実施	実施	実施	実施

- 32 介護予防啓発【再掲】（高齢福祉課） . . . 46 ページ参照
- 33 高齢者の健康づくり【再掲】（高齢福祉課） . . . 46 ページ参照
- 34 【新規】フレイル予防の推進【再掲】（高齢福祉課） . . . 47 ページ参照
- 35 地域による介護予防活動への支援【再掲】（高齢福祉課） . . . 47 ページ参照
- 36 【新規】ICTを活用した介護予防活動支援【再掲】（高齢福祉課） . . . 47 ページ参照
- 37 身近な活動拠点における介護予防【再掲】（高齢福祉課） . . . 48 ページ参照



(2) 認知症高齢者への支援の充実

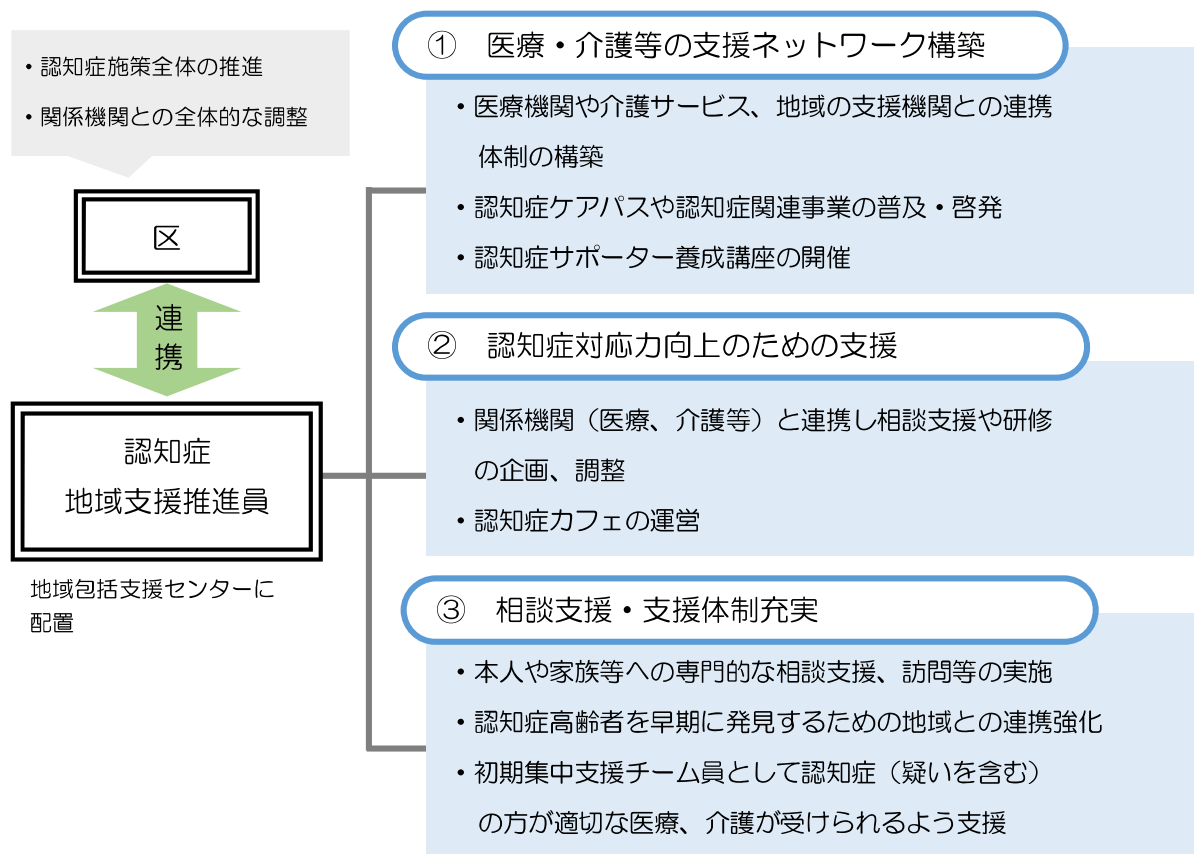
○認知症の方の意向を十分に尊重し、認知症高齢者とその家族等が、地域において安心して日常生活を営むことができるよう、共生社会の実現に向けて相談支援等の充実を図ります。

●46 認知症地域支援推進員による支援（高齢福祉課）

各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員が、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとなり、認知症高齢者やその家族への専門的な相談支援や医療・介護のネットワーク構築等を推進します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症地域支援推進員の配置	実施	実施	実施	実施	実施

<認知症地域支援推進員の役割>



●47 認知症カフェの開催（高齢福祉課）

認知症高齢者とその家族、地域住民、介護や福祉の専門家など、誰もが気軽に集い、情報を共有し、お互いを理解し合う場として、認知症カフェを開催します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症カフェ	30回	年30回	30回	30回	30回

●48 認知症高齢者の家族に対する相談支援（高齢福祉課）

認知症高齢者及びその家族・介護者などを対象に、認知症に深い理解と見識を有する専門職（精神科医師、公認心理師・臨床心理士）が相談に応じ、適切な助言を行うことにより、家族等介護者の負担軽減・解消を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
専門相談	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回
介護・こころのケア相談	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回

●49 高齢者位置確認システム（高齢福祉課）

認知症により居場所が分からなくなるおそれのある高齢者を介護する方に、GPS発信機の貸与と利用料の一部助成を行い、早期発見に役立てるとともに介護者の精神的負担の軽減を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
発信機貸与及び利用料助成	実施	実施	実施	実施	実施

●60 成年後見制度利用支援【再掲】（福祉課）

・・・62ページ参照

●61 福祉サービス利用援助等（地域福祉権利擁護事業）【再掲】（福祉課）

・・・62ページ参照

【用語説明】公認心理師・臨床心理士（144ページ）、地域福祉権利擁護事業（145ページ）

- 66 地域密着型サービスの整備【再掲】（高齢福祉課） . . . 69 ページ参照
- 70 介護サービス人材確保・育成・定着支援の推進【再掲】（介護保険課）
. . . 71 ページ参照
- 74 緊急ショートステイサービスの提供【再掲】（高齢福祉課） . . . 74 ページ参照



施策の方向性5 地域における支え合いの仕組みづくりと生活支援の充実



【現状と課題】

区では、高齢者が地域で安心して暮らせるように、地域の見守り体制の連携強化や生活支援サービスの提供などを行っています。

令和5年3月に策定した「台東区地域福祉計画」において、地域の住民や多様な主体が「我が事」として参画し、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで地域を創っていく「地域共生社会」の実現を目指しています。

一般調査によると、高齢者の支え手として「すでに活動している」が6.1%、「(活動してみたい)思う」が17.5%となっています。

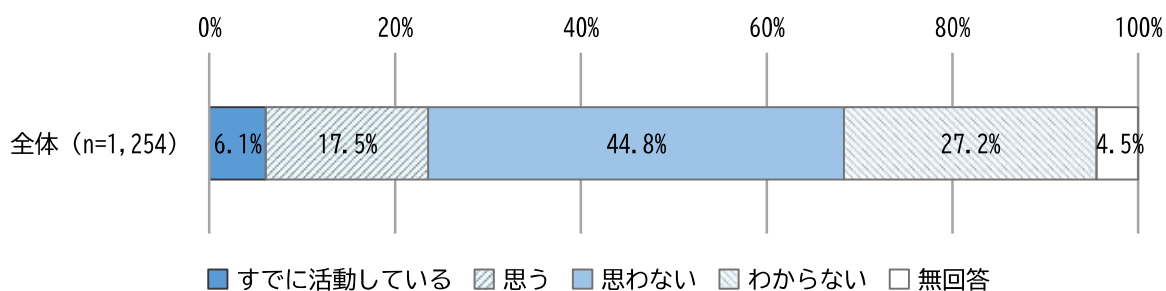
また、高齢者の支え手としてできることは、「話し相手」が最も多く、次いで「見守り」「買い物」となっています。区民一人ひとりが地域で暮らす高齢者を支えていこうとする意識を高め、地域における支え合いの仕組みづくりを推進することが必要です。

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が安心して暮らせるように、介護サービス事業者によるサービス提供だけでなく、ボランティア等地域の様々な活動主体の力を活用して、きめ細かい生活支援を提供していくことが必要です。

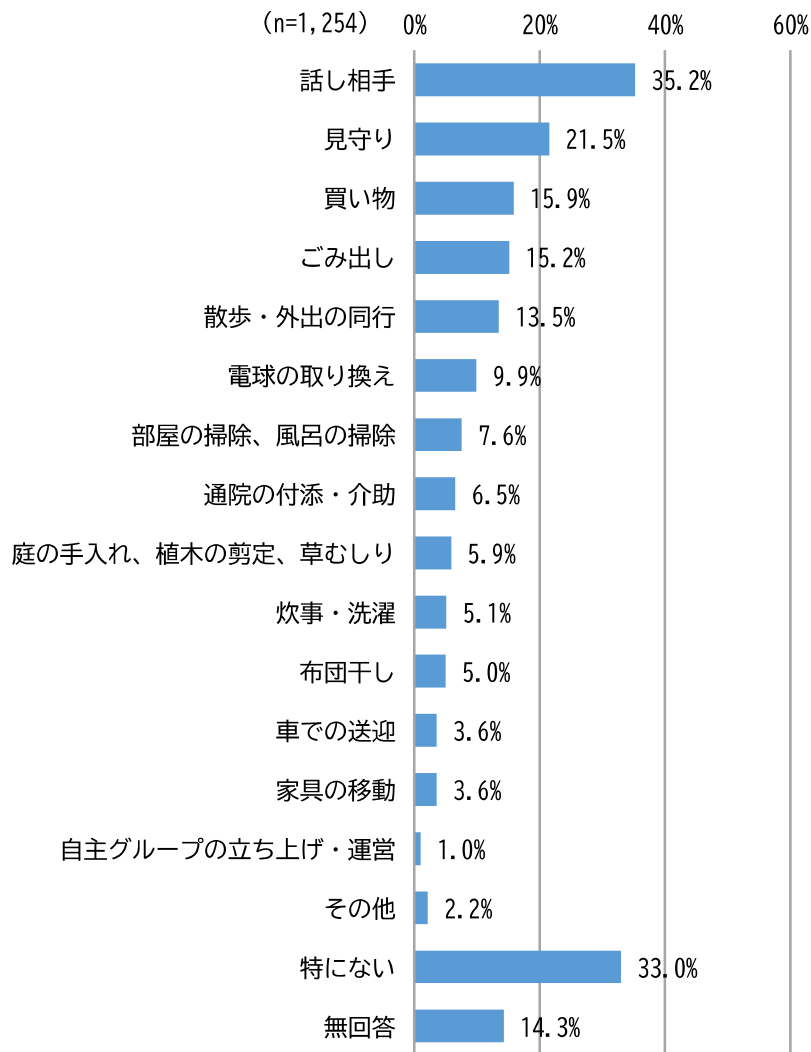
成年後見制度については、「まったく知らない」が16.7%、「名前は知っている」が43.5%となっており、成年後見制度の内容までは理解していない人が多い状況です。今後も必要な方が制度を利用できるよう、啓発・支援を行っていくことが必要です。

住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の見守り体制の連携強化や高齢者の権利と尊厳を守るための取組の充実を図っていく必要があります。

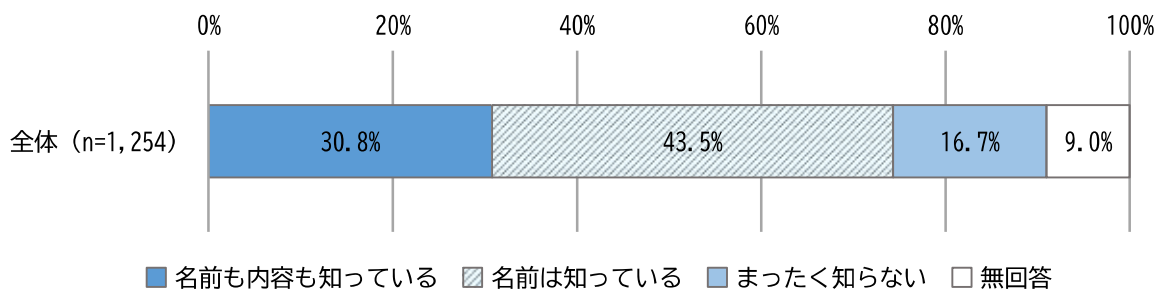
●高齢者の支え手としての活動意向〔一般調査〕



●高齢者の支え手としてできること（複数回答）〔一般調査〕



●成年後見制度の認知度〔一般調査〕



【目 標】

高齢者の多様なニーズに対応するサービスを拡充するとともに、地域全体での見守り・支援体制の強化・充実を図ります。

(1) 地域による見守りの推進

○高齢者が安心して生活できるよう、地域の方々や関係協力機関などが協力・連携して支え合うネットワークづくりを推進します。

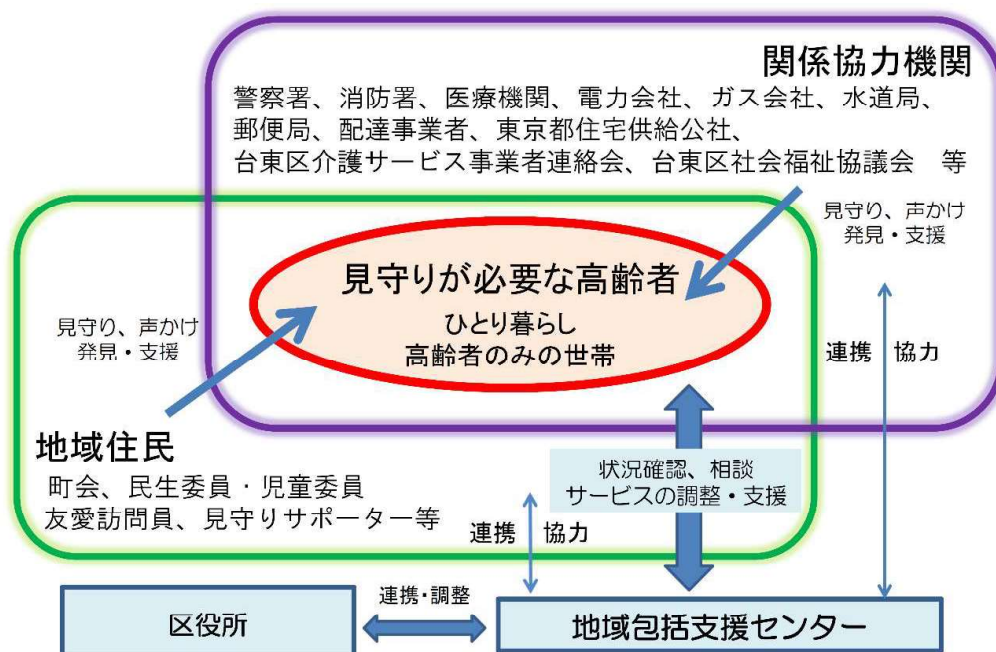
○区民一人ひとりが、地域で暮らす高齢者を支えていこうとする意識を高め、区民と区が協働して行う活動を推進します。

●50 高齢者地域見守りネットワーク（高齢福祉課）

ひとり暮らし高齢者等を対象に、関係協力機関が連携して、声掛けや見守りを行います。また、見守りサポーターを養成し、地域全体による見守り体制の充実を図るとともに、「見守りネットワーク通信」を発行し、熱中症予防や見守り等に関する様々な情報について周知・啓発を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
関係協力機関数	64 機関	15 機関 (延べ79 機関)	5 機関	5 機関	5 機関
地区連絡会	14 回	年 14 回	14 回	14 回	14 回
見守りサポーター 養成人数	300 人	年 300 人	300 人	300 人	300 人
「見守りネットワーク 通信」発行	4 回	年 4 回	4 回	4 回	4 回

<高齢者地域見守りネットワークのイメージ図>



●51 友愛訪問員派遣（高齢福祉課）

地域の友愛訪問員が、ひとり暮らし高齢者宅を定期的に訪問し話し相手になることで、孤独感の解消を図るとともに見守りを行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
友愛訪問員派遣	実施	実施	実施	実施	実施

●52 ひと声収集（台東清掃事務所）

高齢または身体に障害がある等の理由で指定場所までごみを出すことが困難な方を対象に、清掃事務所職員が自宅の玄関先や集合住宅の各部屋のドア先まで出向いてごみを収集し、併せてひと声かけて安否の確認を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ひと声収集 登録件数	200件	200件	200件	200件	200件

●53 心のバリアフリー推進（福祉課）

すべての人がお互いを尊重しながら助け合う「心のバリアフリー」を推進するため、区立小・中学校の児童・生徒を対象に、疑似体験セットを使用した体験事業の実施や啓発用パンフレットの作成・配布を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
心のバリアフリーの 普及啓発	推進	推進	推進	推進	推進

(2) 生活支援サービスの充実

○買い物や掃除などの様々な生活支援のニーズに対応できるよう、多様な主体による生活支援サービスの提供を推進します。

○自立支援用具などの給付を通じて、高齢者の日常生活を支援し、在宅生活の継続につなげます。

●54 福祉ボランティア育成・活動支援（福祉課）

高齢者や障害者が地域で安心して生活できるよう、社会福祉協議会が行う、ボランティアによる家事援助・介護援助・身の回り応援サービス（はつらつサービス）事業を支援します。また、介護支援ボランティアポイント事業等を活用し、福祉を支えるボランティアの育成・活動支援を実施します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
福祉ボランティア育成・活動支援	実施	実施	実施	実施	実施

●55 高齢者自立支援用具給付（高齢福祉課）

歩行や入浴等の日常生活に支障がある在宅の高齢者に対し、利便性の向上や介護者の負担軽減を図るため、自立支援用具を給付します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
自立支援用具の給付	実施	実施	実施	実施	実施

●56 高齢者移送サービス（高齢福祉課）

高齢者が車いすやストレッチャーで乗降できるリフト付福祉タクシーを利用する際に、費用の一部を区が負担することで、利用を支援します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
福祉タクシーの利用支援	実施	実施	実施	実施	実施

●57 紙おむつ等の給付（高齢福祉課）

要介護認定を受け、常時紙おむつが必要な方や、65歳以上で入院し、紙おむつが必要な方に対して、紙おむつ等を給付します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
紙おむつ等の給付	実施	実施	実施	実施	実施

●58 聞こえの改善機器購入費助成（高齢福祉課）

聴力機能が低下した高齢者を対象に、生活の質の向上や社会参加の促進を目的に、補聴器等の聞こえを改善する機器の購入費の一部を助成します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
機器購入費助成	検討	実施	実施	実施	実施

●59【新規】テレビ電話等機能付通信ロボット購入費助成（高齢福祉課）

離れて暮らす家族等とのコミュニケーションを支援するため、テレビ電話等機能付通信ロボット（コミュニケーションロボット）の購入費の一部を助成します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
テレビ電話等機能付通信ロボット購入費助成	実施	実施	実施	実施	実施

(3) 尊厳ある暮らしの支援

○高齢者の自立と尊厳の保持を支援するため、成年後見制度や虐待防止等に関する取組を推進します。

●60 成年後見制度利用支援（福祉課）

社会福祉協議会と連携して、成年後見制度の普及啓発に関する取組の実施や、判断能力が十分でない方を対象に区長申立や報酬等の助成、市民後見人の育成などにより、制度の利用を支援します。また、新たに、成年後見制度の利用者と後見人等のサポート等を調整する中核機関を設置します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
成年後見制度普及啓発・利用支援	実施	実施	実施	実施	実施
中核機関の設置	検討	検討・実施	検討	実施	実施

●61 福祉サービス利用援助等（地域福祉権利擁護事業）（福祉課）

高齢者等が安心して生活できるよう、社会福祉協議会（権利擁護センターあんしん台東）が行う、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービス等（地域福祉権利擁護事業）を支援します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
福祉サービス利用援助等 (地域福祉権利擁護事業)	実施	実施	実施	実施	実施

●62【新規】がん患者支援（保健サービス課）

がん患者に対しウィッグや胸部補整具の購入費等の助成を行い、抱えている外見の悩みや心理的・経済的な負担の一部を軽減することで、社会生活を送る上で生じる課題を乗り越えることを支援します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ウィッグ、胸部補整具の購入費等助成	実施	実施	実施	実施	実施

●63 高齢者虐待等防止（高齢福祉課）

区民や介護事業者等を対象としたセミナーを開催することにより、虐待防止に関する普及啓発を行います。また、関係機関及び団体等と連携し、虐待に迅速に対応します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
高齢者虐待防止セミナー 【区民向け・介護事業者等向け】	3回	年3回	3回	3回	3回
高齢者虐待防止連絡会	1回	年1回	1回	1回	1回
緊急一時保護	実施	実施	実施	実施	実施

台東区社会福祉協議会
キャラクター はっぴい



施策の方向性 6 介護サービスの充実



【現状と課題】

区では、区立特別養護老人ホームの居住環境向上や共生型のサービスをはじめとする福祉サービス充実のため、(仮称)竜泉二丁目福祉施設の整備を進めています。令和5年4月現在、区内の特別養護老人ホームは673床が稼働しており、令和6年度予定の区立特別養護老人ホームの再編成後は707床、区外の協力施設を合わせて833床を確保する見込みです。しかし、要支援・要介護認定者数の増加に伴い、特別養護老人ホームへ入所する必要性が高い方も増加すると考えられ、更なる整備が必要です。また、認知症高齢者の増加も見込まれることから、認知症グループホームや小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービスの整備を進めていく必要があります。

一般調査及び認定者調査によると、区に力を入れてもらいたい高齢者福祉施策として、「相談しやすい窓口の充実や情報提供」「介護している家族の負担の軽減」「在宅での生活を支える介護サービスの充実」が多くなっています。

認定者調査では、介護者が望む支援やサービスとして「冠婚葬祭・急病時等に預けられる緊急ショートステイ」が最も多くなっています。

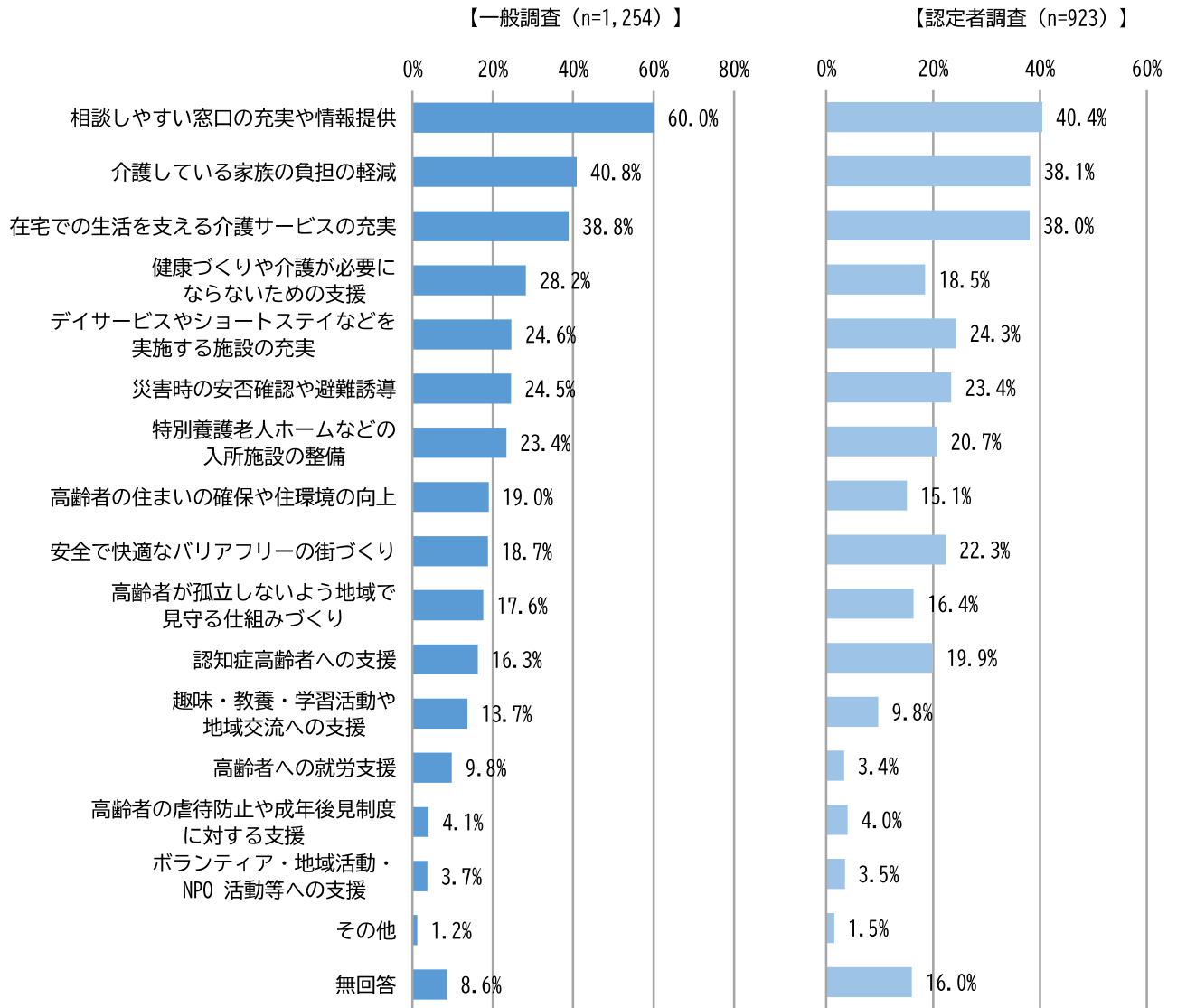
今後も相談窓口や情報提供を充実するとともに、介護サービス基盤の整備を進め、介護者の負担軽減に取り組んでいく必要があります。

また、介護サービスの質の向上及び安定的な提供において、介護人材の確保・育成・定着を支援していくことが重要です。

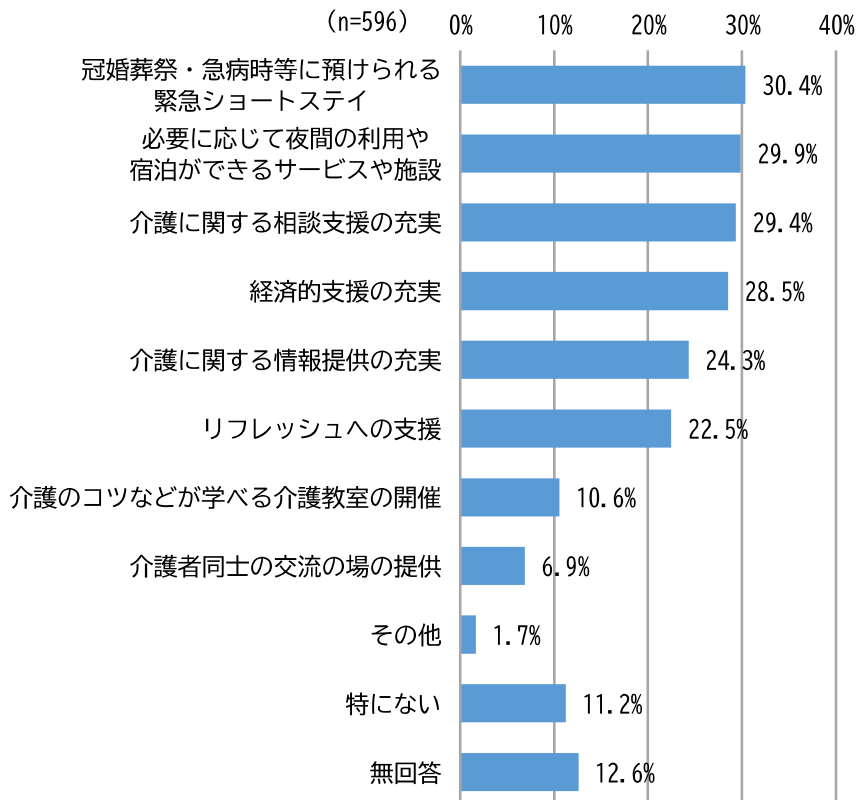
事業者調査では、経営状況が「やや厳しい」「厳しい」と回答した事業者にその要因を聞くと「採用が厳しい」が66.3%と最も多く、次いで「人件費の上昇」が43.4%となっており、依然として人材の確保が最大の問題となっています。また、事業者が課題と感じていることとして、「提供するサービスの質」が50.6%と最も多くなっています。

今後も、介護サービスの質の向上を図っていくとともに、更なる介護人材対策に取り組んでいくことが必要です。

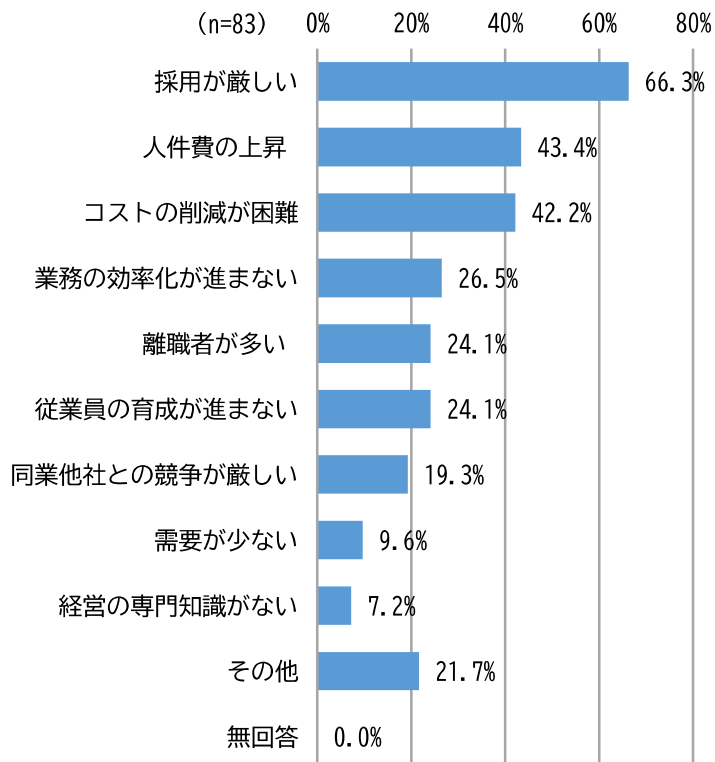
●区に力を入れてもらいたい高齢者福祉施策（複数回答）〔一般調査・認定者調査〕



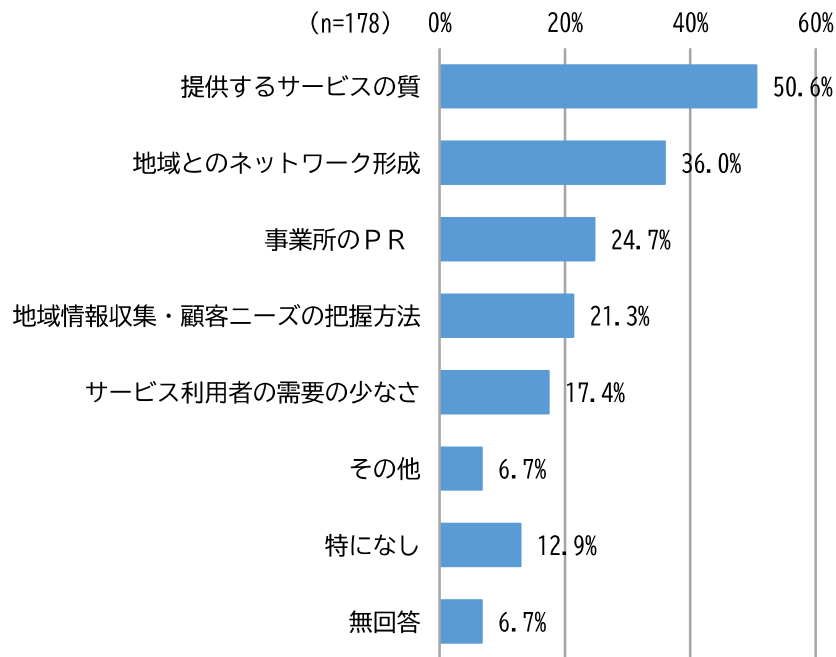
●介護者が望む支援やサービス（複数回答）〔認定者調査〕



●事業者の経営状況が厳しい要因（複数回答）〔事業者調査〕



●事業者が課題と感じていること（複数回答）〔事業者調査〕



【目 標】

高齢者の様々なニーズに対応した、適切な介護サービスが提供されるよう、区内で不足する介護サービスの整備を推進します。

介護人材の確保・育成・定着支援を総合的に推進するとともに、利用者が安心して利用できるよう、介護サービス事業者等への研修などを行うことで、介護サービスの質の向上を図ります。

高齢者を支える家族介護者の負担を軽減するために、介護サービスの充実を図るとともに、情報提供や慰労のための給付を行い、介護者への支援を充実します。

(1) 介護サービス基盤の充実

○区立特別養護老人ホームの老朽化に対応し、施設環境を改善するために、特別養護老人ホーム三ノ輪・蔵前・千束の3施設を再編成し、新たな施設を整備します。また、後期高齢者人口の今後の動向に対応するため、特別養護老人ホーム920床を目標に、民間事業者による特別養護老人ホームの整備を推進します。

○高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症高齢者グループホームなど地域の実情にあわせたサービスの充実を図ります。

●64 (仮称) 特別養護老人ホーム竜泉等の整備 (高齢福祉課)

区立特別養護老人ホーム三ノ輪、蔵前、千束の3施設を再編成し、旧竜泉中学校跡地に共生型のサービスを提供する高齢者福祉施設を整備します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
旧竜泉中学校跡地における高齢者福祉施設の整備	新築工事	新築工事 開設	新築工事 開設	—	—

●65 特別養護老人ホームの整備促進 (高齢福祉課)

後期高齢者人口の今後の動向に対応するため、民間事業者に対して建設費を助成し、特別養護老人ホームの整備を促進します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
特別養護老人ホーム整備促進	実施	実施	実施	実施	実施

●66 地域密着型サービスの整備（高齢福祉課）

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、公募により事業者を選定し、認知症高齢者グループホーム、（看護）小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの充実を推進します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症高齢者グループホーム	— (累計9か所)	1か所 (累計10か所)	1か所	—	—
(看護)小規模多機能型居宅介護	— (累計1か所)	1か所 (累計2か所)	1か所	—	—
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	— (累計1か所)	1か所 (累計2か所)	1か所	—	—

●67 共生型のサービスの推進（高齢福祉課、障害福祉課）

障害者の高齢化に対応するため、令和6年度開設予定の（仮称）特別養護老人ホーム竜泉で共生型のサービスを提供するとともに、介護・障害福祉サービス事業所に制度内容等の情報提供を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
共生型のサービス	推進	推進	推進	推進	推進

●68 緊急時対応職員の確保（高齢福祉課）

台東区が設置する高齢者福祉施設の災害対策及び緊急事態に対応するため、区内居住職員を確保します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
職員確保	実施	実施	実施	実施	実施

●69 感染症対策の推進（高齢福祉課、介護保険課）

介護事業所や施設等に対し、感染症対策についての周知啓発を実施します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
感染症対策についての周知啓発	実施	実施	実施	実施	実施



(2) 介護サービスの質的向上

- 介護職への理解促進を図り、介護職を目指す方や、介護従事者を支援し、介護人材の確保・育成・定着支援を総合的に推進します。
- 介護サービス事業者やケアマネジャーを対象とした研修を実施し、より質の高い介護サービスの提供が図られるよう支援します。
- 介護サービス利用者が、自分にあったサービスを安心して選択できるよう、福祉サービスの評価事業や情報開示を推進します。

●70 介護サービス人材確保・育成・定着支援の推進（介護保険課）

質の高い介護サービスを安定的に提供するため、介護事業者と求職者のマッチングを図る介護職等就職フェアの開催や、介護従事者として働くための資格取得に要する研修受講費用の助成、専門力向上や採用力強化セミナーなどの事業者向け研修等を実施します。また、新たに人材採用活動経費の助成や、介護支援専門員等への研修費用助成、区独自の宿舍借上げ支援事業を実施するなど、介護人材の確保・育成・定着支援を総合的に推進します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護職等就職フェア	6回	年6回	6回	6回	6回
介護資格取得費用の助成	実施	実施	実施	実施	実施
介護事業者研修	実施	実施	実施	実施	実施
採用力強化セミナー	2回	年2回	2回	2回	2回
経営セミナー	—	検討・実施	検討	検討	実施
介護従事者専門相談	—	検討・実施	検討	検討	実施
介護支援専門員研修費用助成	—	実施	実施	実施	実施
人材採用活動経費助成	—	実施	実施	実施	実施
介護職員借上げ宿舍費用助成	—	実施	実施	実施	実施

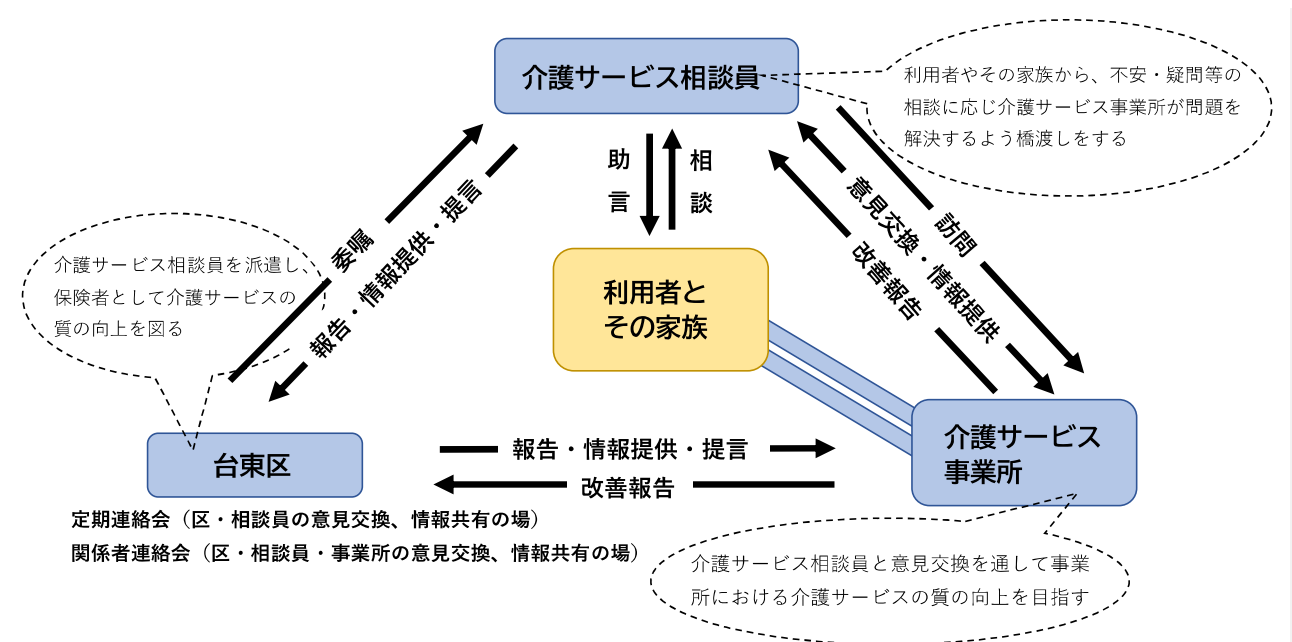
【用語説明】 ケアマネジャー (144 ページ)

●71 介護サービス相談員派遣（介護保険課）

区内の介護保険施設等や通所介護事業所に定期的に介護サービス相談員を派遣し、利用者や家族の相談に応じ、相互の橋渡しを行うことで不安や疑問の解消を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護サービス相談員派遣	実施	実施	実施	実施	実施

<介護サービス相談員派遣事業の仕組み>



●72 介護サービス評価の推進（介護保険課）

介護サービスの質及び利用者の利便性の向上のため、評価の推進を図ります。また、東京都の福祉サービス第三者評価事業の受審費用の一部を助成することで、介護サービス事業者の評価受審を促進します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護サービス利用者評価	—	3年に1回 実施	実施	—	—
介護サービス事業者自己評価	—	3年に1回 実施	実施	—	—
介護サービス第三者評価受審費用助成	実施	実施	実施	実施	実施

●73 事業所に対する指導検査（福祉課）

事業所における各種法令等の遵守や提供サービスの質の向上を促進するため、介護保険法等に基づき指導検査を実施します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業所に対する指導検査	実施	実施	実施	実施	実施

●81 医療・介護サービス情報の提供【再掲】（介護保険課、健康課）・・・79 ページ参照



(3) 家族介護者への支援の充実

- 総合相談窓口や地域包括支援センター等で、家族等に対する相談・支援を実施します。
- 介護者の心身の負担軽減・解消のため、介護サービスを充実するとともに、介護慰労として慰労金や食事券・マッサージ券の給付を行います。
- 専門相談を実施するとともに、介護者同士の情報交換や息抜きの場を設け、介護者の不安や心配の解消を図ります。

●74 緊急ショートステイサービスの提供（高齢福祉課）

冠婚葬祭への出席、急病等で家族が介護できなくなった際に、緊急で利用できるショートステイサービスを提供します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ショートステイ	検討	検討・実施	検討	実施	実施

●75 家族介護慰労（介護保険課）

在宅で要介護4・5の認定者を介護する家族の様々な負担を軽減し、在宅生活の継続と生活の質の向上を目的として慰労金を支給します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
慰労金の支給	実施	実施	実施	実施	実施

●76 寝たきり高齢者介護慰労（高齢福祉課）

要介護4・5の高齢者を在宅で介護する家族等の精神的・身体的疲労を癒すことを目的に、食事券またはマッサージ券を給付します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
食事券またはマッサージ券の給付	実施	実施	実施	実施	実施

●77 ワーク・ライフ・バランスの推進（人権・多様性推進課）

介護や育児などの生活と仕事の両立を推進するため、区民や区内企業に対して、講座の開催やパンフレット等による情報提供を通じて、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発や、関係する法律や制度の周知を行います。

また、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む区内中小企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定し、区の広報・パンフレットによる認定企業の紹介などを行うことで、その取組を支援します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ワーク・ライフ・バランス推進企業認定	26社	30社	28社	30社	30社

●78【新規】ヤングケアラー支援（子ども家庭支援センター）

ヤングケアラーに関する周知啓発のため、区職員や関係機関向けの研修及び講演会等を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
研修及び講演会	実施	実施	実施	実施	実施

- 1 総合相談窓口の運営【再掲】（高齢福祉課）・・・28ページ参照
- 40 認知症高齢者への理解を深めるセミナー【再掲】（高齢福祉課）・・・50ページ参照
- 47 認知症カフェの開催【再掲】（高齢福祉課）・・・54ページ参照
- 48 認知症高齢者の家族に対する相談支援【再掲】（高齢福祉課）・・・54ページ参照
- 49 高齢者位置確認システム【再掲】（高齢福祉課）・・・54ページ参照

施策の方向性 7 在宅療養の推進



【現状と課題】

区では、在宅療養を支援する取組を推進するとともに、医療関係者と介護事業者等の連携を推進しています。

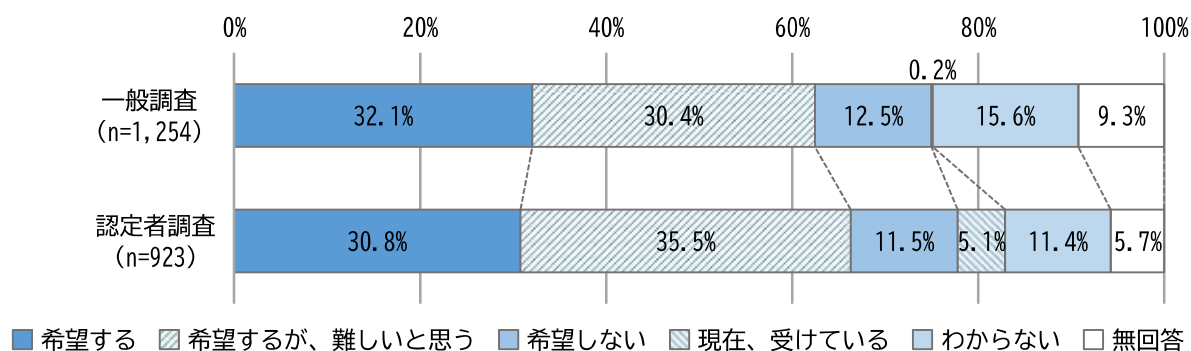
一般調査及び認定者調査によると、在宅療養を「希望する」と「希望するが、難しいと思う」という回答を合わせると、一般調査は62.5%、認定者調査は66.3%となっています。

在宅療養を「希望するが、難しいと思う」「希望しない」と回答した方の理由としては、「家族に負担をかけるから」が一般調査では60.4%、認定者調査では52.1%と特に多くっており、家族への負担をいかに軽減できるかが在宅療養を推進していく上で重要です。

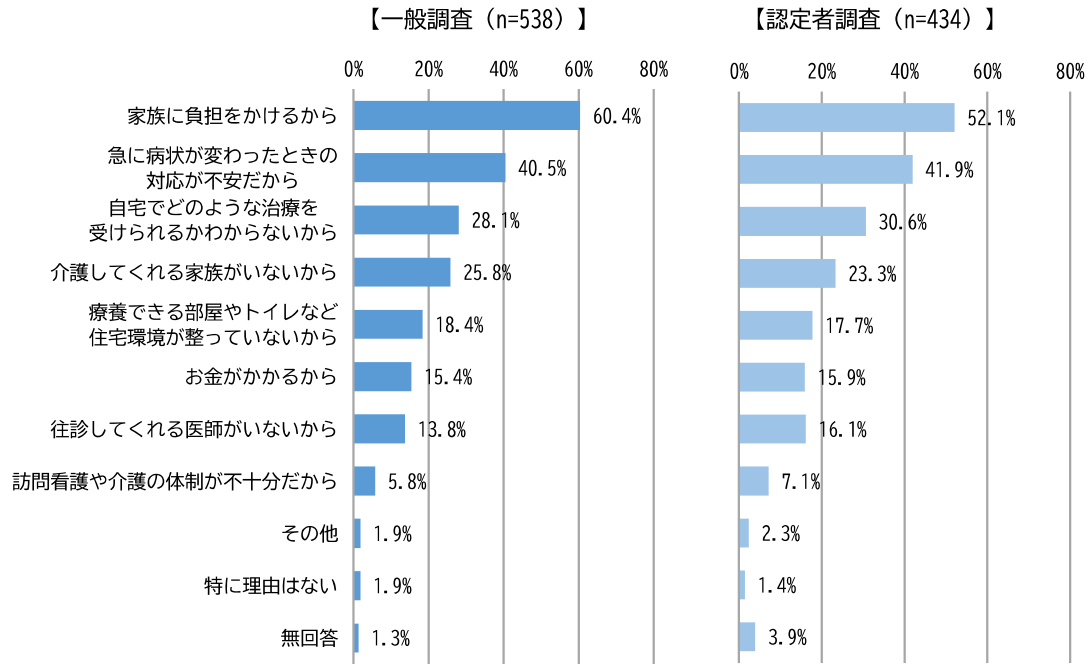
また、事業者調査（居宅介護支援事業所）によると、医療連携の充実のために必要なことは、「医療・介護関係者間でICT（情報通信技術）を活用し、利用者の情報を適宜共有すること」が50.0%と最も多くっており、ICTを活用した医療連携を推進していくことが求められています。

医療や介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、在宅療養支援の充実や医療・介護連携を図っていく必要があります。

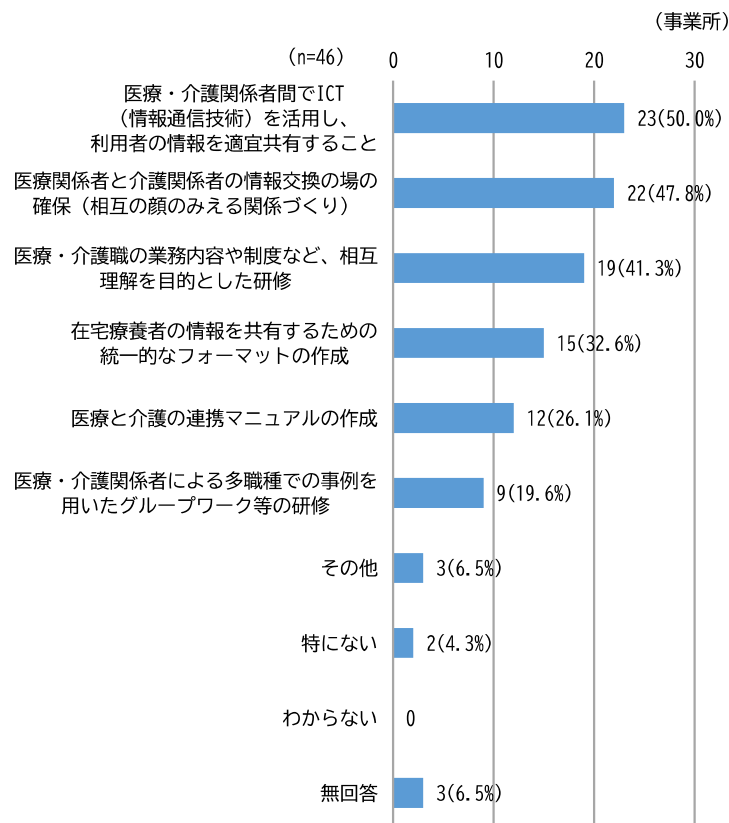
●長期療養が必要となった場合、自宅での療養を望むか〔一般調査・認定者調査〕



●在宅療養を希望しない、または難しいと思う理由（複数回答）〔一般調査・認定者調査〕



●医療連携の充実のために必要なこと（複数回答）〔事業者調査〕



【目 標】

医療や介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅療養を支援する取組の充実を図るとともに、医療関係者と介護サービス事業者間の連携を推進します。

(1) 在宅療養支援の充実

○医療や介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で安心して療養生活を続けられるよう、在宅療養を支援する取組を充実します。

●79 在宅療養連携推進（健康課）

病院から在宅療養への円滑な移行や、住み慣れた場所での安定的な在宅療養を支援するため、在宅療養支援窓口を中心とした相談対応を実施します。また、区民への普及啓発を行うほか、医療・介護関係者など多職種に向けた研修を行います。さらに、ICTネットワークなどを活用した多職種間の効果的な情報共有の支援を行うことで、更なる連携強化や在宅療養を推進する基盤を整備します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
在宅療養支援窓口における相談	実施	実施	実施	実施	実施
区民への普及啓発	推進	推進	推進	推進	推進
多職種に向けた研修	推進	推進	推進	推進	推進
多職種間の情報共有の支援	実施	実施	実施	実施	実施

●80 口腔ケア連携推進（健康課）

歯科診療所へ通院することが難しい方が、歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう、訪問による相談対応等を行うとともに、介護事業者及び医療関係者と連携し、口腔機能の向上を図ります。また、講演会・研修会を開催し、口腔ケアの普及啓発に取り組めます。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
訪問口腔ケア	実施	実施	実施	実施	実施
講演会・研修会	6回	年7回	7回	7回	7回

【用語説明】在宅療養支援窓口（144 ページ）、口腔ケア（144 ページ）

(2) 医療・介護連携の推進

○医療関係者と介護事業者等の連携を深め、切れ目のないサービスの提供を進めます。

○認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療や介護の連携を推進します。

●81 医療・介護サービス情報の提供（介護保険課、健康課）

医療・介護情報検索システムにより、医療機関等の往診・訪問診療や外国語対応の可否についての情報、介護サービス事業者のサービス提供体制や空き状況等の情報を提供します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
医療・介護サービス情報の提供	実施	実施	実施	実施	実施

●82 医療連携推進（健康課）

講演会の開催や医療マップの配布を通じて、かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）機能の普及啓発を図り、その定着を促進するほか、医療連携推進会議等を開催し、地域の医療機関の相互連携を推進します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着	推進	推進	推進	推進	推進
医療マップの作成	実施	3年に1回 実施	—	—	実施

●83 入退院時情報連携シート（健康課）

入退院時における、医療関係者と介護事業者等の情報共有や円滑な在宅療養への移行などを支援するため、情報連携シートの活用を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
情報連携シートの活用	実施	実施	実施	実施	実施

- 43 【新規】認知症検診【再掲】（高齢福祉課） . . . 51 ページ参照
- 44 認知症の早期発見・早期対応【再掲】（高齢福祉課） . . . 51 ページ参照
- 46 認知症地域支援推進員による支援【再掲】（高齢福祉課） . . . 53 ページ参照
- 47 認知症カフェの開催【再掲】（高齢福祉課） . . . 54 ページ参照
- 48 認知症高齢者の家族に対する相談支援【再掲】（高齢福祉課） . . . 54 ページ参照



施策の方向性 8 住み慣れた地域で暮らせる環境づくり



【現状と課題】

区では、高齢者向け住宅の供給や住宅改修の支援に取り組むとともに、福祉のまちづくりを推進しています。

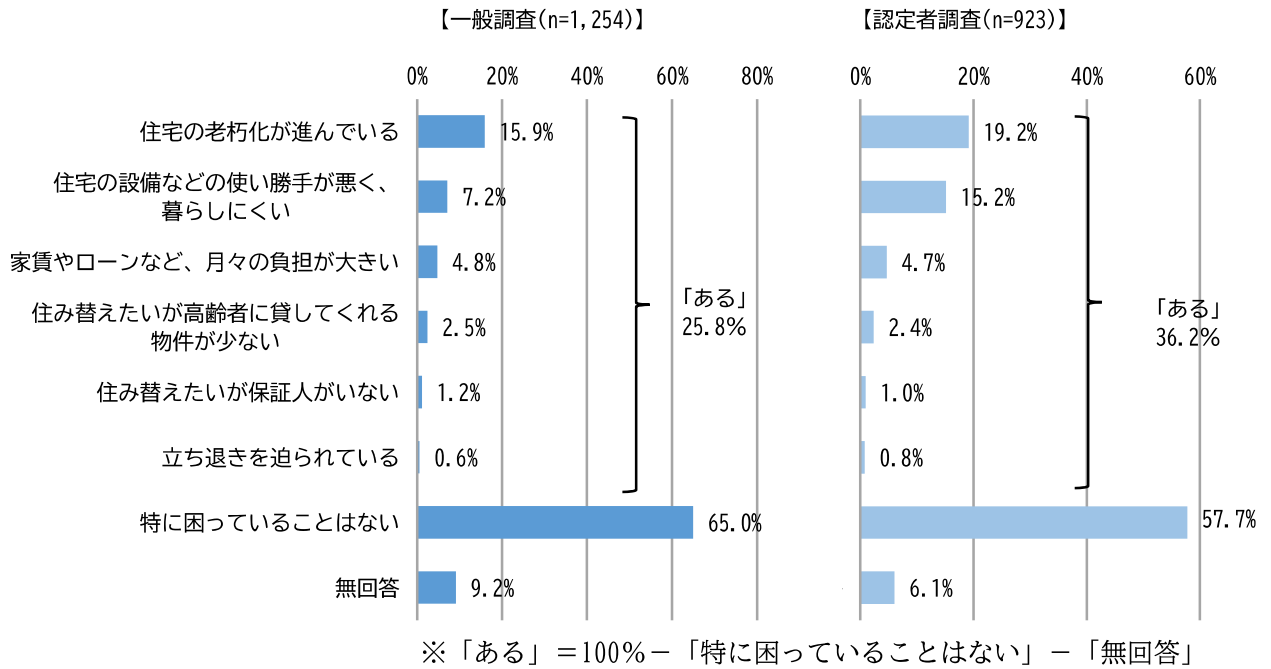
令和2年度の「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー法）の一部改正を踏まえ、令和4年10月に「台東区バリアフリー基本構想」を改定し、バリアフリー化を推進していくことで「誰もが自分らしく暮らせる安全安心で快適なまち」の実現を目指しています。

一般調査及び認定者調査によると、住宅で困っていることが「ある」と回答した方は、一般調査では25.8%、認定者調査では36.2%となっています。困っていることの内容としては「住宅の老朽化が進んでいる」が一般調査では15.9%、認定者調査では19.2%と最も多く、認定者調査では「住宅の設備などの使い勝手が悪く、暮らしにくい」も15.2%と次に多くなっています。

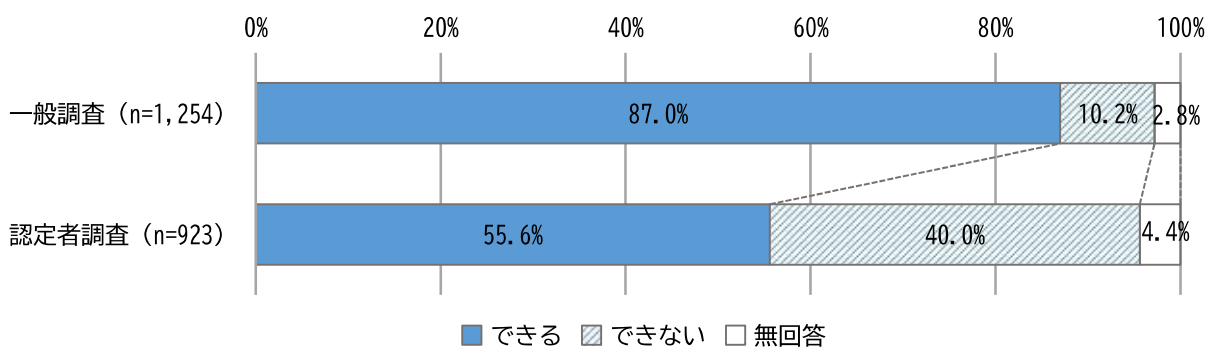
また、災害時や緊急時に一人または世帯で避難生活を送ることが「できる」という回答は、一般調査では87.0%と多くなっていますが、認定者調査では55.6%と大幅に少なくなっています。

今後も、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、バリアフリー化の推進や住宅改修等の住まいに関する支援や高齢者向け住宅の確保などを推進していくことが必要です。また災害時において自力で避難生活を送ることが困難な高齢者への対策など災害時・緊急時に高齢者の安全・安心を確保できる支援体制づくりが重要です。

●住宅で困っていること(複数回答)〔一般調査・認定者調査〕



●災害時や緊急時におひとりまたは世帯で避難生活をする事〔一般調査・認定者調査〕



【目 標】

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、高齢者の生活に配慮した良質な住宅の確保や民間賃貸住宅への入居支援を実施するとともに、住宅のバリアフリー化や改修の支援により、住まい環境の向上に取り組めます。

高齢者が地域で安心して暮らせるよう、公共空間などのバリアフリー化を推進します。災害時や緊急時などに高齢者の安全・安心を確保するための支援体制の充実を図ります。

(1) 高齢者の住まいの確保と住まい環境の向上

- 高齢者が安心して暮らせるよう、シルバーピアなど、高齢者の生活に配慮した良質な住宅を確保します。
- 民間賃貸住宅に入居することが難しい高齢者などに対し、関係機関と協力し入居支援を行います。
- 高齢者が住み慣れた住まいで自立した在宅生活を送ることができるよう、住宅のバリアフリー化や改修を支援します。

●84 高齢者住宅の供給（住宅課）

住宅に困窮しているひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯に対し、高齢者に配慮した安全で良質な住宅を供給します。また、入居者に対する生活指導や相談、安否確認等の業務を行う生活援助員（L S A）を配置し、高齢者の生活の質の維持向上を図ります。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
高齢者住宅（シルバーピア）の新規供給	—	1棟	1棟	—	—
高齢者住宅生活援助員（L S A）の配置	推進	推進	推進	推進	推進

●85 サービス付き高齢者向け住宅の供給誘導（住宅課）

高齢者の居住の安定を確保するため、バリアフリー構造等を有し、安否確認や生活相談など高齢者を支援するサービスを提供する「サービス付き高齢者向け住宅」の建設を検討している事業者へ必要な情報を提供します。

取 組	現 況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
情報提供	実施	実施	実施	実施	実施

●86 軽費老人ホームの整備（高齢福祉課）

独立した生活に不安のある高齢者が安心して生活できるよう、公募により事業者を選定し、従来の軽費老人ホームよりも利用料が低額な都市型軽費老人ホームの整備を推進します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ケアハウス松が谷	34名	38名	38名	38名	38名
都市型軽費老人ホーム	—	1か所	1か所	—	—

●87 住宅セーフティネットの推進（住宅課）

高齢者等の居住の安定を図るため、不動産関係団体や居住支援団体等と居住支援協議会を設置し、必要な措置に関する協議や入居相談窓口での住宅情報の提供などを行い、民間賃貸住宅への円滑な入居を支援します。

また、家賃債務保証会社の利用に伴う初回保証料や立ち退きに伴う転居費用の一部を助成します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
居住支援協議会	実施	実施	実施	実施	実施
入居相談支援	実施	実施	実施	実施	実施
転居費用助成	実施	実施	実施	実施	実施
家賃債務保証料助成	実施	実施	実施	実施	実施

●88 高齢者住宅改修給付（高齢福祉課）

身体状況の低下により日常生活の動作に困難がある高齢者が、住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、手すりの取り付けや段差解消工事、浴槽やトイレ等の改修・新設工事の費用の一部を助成します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
住宅改修給付	55件	年55件	55件	55件	55件

●89 マンション共用部分バリアフリー化支援（住宅課）

良好な住環境整備を促進するため、分譲マンションや自己所有賃貸マンションの共用部分バリアフリー改修工事の費用の一部を助成します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
マンション共用部分 バリアフリー化支援	1件	年1件	1件	1件	1件

(2) 福祉のまちづくりの推進

○高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、区民や関係機関と協力し、福祉のまちづくりを推進します。

●90 福祉のまちづくり整備助成（福祉課）

診療所・薬局等、公共性の高い小規模医療等施設のバリアフリー化に対する助成を行います。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
バリアフリー化助成	1件 (累計33件)	年1件 (累計36件)	1件	1件	1件

●91 鉄道駅総合バリアフリー推進事業助成（都市計画課）

鉄道事業者が行う鉄道駅ホーム柵等の整備事業に対し、その経費の一部を助成し、駅のバリアフリー化を推進します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
ホーム柵設置	— (累計3か所)	1か所 (累計4か所)	1か所	—	—

●92 安全・安心な道づくり（土木課）

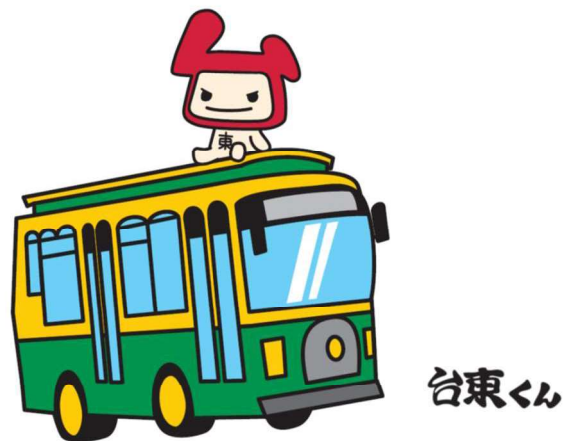
すべての利用者が安全かつ快適に道路を通行できるよう、歩道のバリアフリー化を推進します。また、台東区バリアフリー基本構想における歩道のない生活関連経路においても、交通管理者と連携し、路側帯のカラー舗装等を実施し、安全な歩行空間を確保します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
歩道のバリアフリー化	推進	推進	推進	推進	推進
歩道のない生活関連経路の交通安全対策	実施	実施	実施	実施	—

●93 バリアフリーの推進（都市計画課）

台東区バリアフリー基本構想及び特定事業計画に基づき、重点整備地区である区内全域において、関係機関・事業者と協力し、区民施設、駅施設や道路などの生活関連施設や生活関連経路のバリアフリー化を推進します。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
バリアフリー化	実施	実施	実施	実施	実施



(3) 安全で安心して暮らせる環境づくり

○災害時に自力で避難することが困難な高齢者などへの支援を行います。また、高齢者も含めた区民の防災・防犯意識の啓発を推進します。

○関係機関と協力し、緊急時などに速やかに高齢者を支援する体制の充実を図ります。

●94 避難行動要支援者対策の推進（危機・災害対策課、福祉課、高齢福祉課、介護保険課、障害福祉課、保健予防課、保健サービス課）

災害時に自力で避難することが困難な高齢者などに対して、地域で安否確認や避難誘導などの支援が円滑にできるよう、本人の同意を得た上で名簿作成及び関係機関等への提供を行い、地域と連携・協力できる環境整備や支援体制の向上を図るとともに、個別支援計画を作成します。

また、一般の避難所では対応が困難な高齢者等のため、災害発生時に迅速かつ円滑に二次避難所（福祉避難所）を開設運営できるよう、運営体制について検証・見直しを進めます。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
避難行動要支援者名簿の運用	実施	実施	実施	実施	実施
個別支援計画の作成	実施	実施	実施	実施	実施
二次避難所（福祉避難所）の運営体制の検証・見直し	推進	推進	推進	推進	推進

●95 医療情報等の活用支援（危機・災害対策課、高齢福祉課）

救急要請時に本人確認や救急活動がスムーズに行えるよう、医療情報等が記載できる「救急安心カード」や「救急医療情報キット」を配布します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
救急安心カード・救急医療情報キット配布	実施	実施	実施	実施	実施

●96 高齢者緊急通報システム（高齢福祉課）

慢性疾患のあるひとり暮らし等の高齢者に対し、民間受信センターに通報できる機器を貸与するとともに費用の一部を助成します。家庭内で急病等の通報があった際は、民間受信センターが状況を確認し、必要な対応を行います。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
通報機器貸与及び利用料助成	実施	実施	実施	実施	実施

●97 家具転倒防止器具取付（高齢福祉課）

高齢者がいる世帯に家具転倒防止器具の取り付けを行い、住まいの安全性を高め、地震発生時における事故の防止を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
家具転倒防止器具の取付	20件	年20件	20件	20件	20件

●98 防災行動力の向上（危機・災害対策課）

総合防災訓練などの各種訓練や防災フェアの実施を通じて、区と区民及び防災関係機関の連携強化を図り、災害時における防災行動力の向上を図ります。

取組	現況 (令和5年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
総合防災訓練	1回	年1回	1回	1回	1回
避難所単位防災訓練	18回	年18回	18回	18回	18回
防災フェア	1回	年1回	1回	1回	1回

●99 防犯意識の高揚・啓発（生活安全推進課）

特殊詐欺などの犯罪被害に遭わないよう、犯罪・防犯情報を様々な情報媒体を用いて速やかに提供することで、生活安全に関する意識の高揚を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
安全・安心電子飛脚便配信	実施	実施	実施	実施	実施
生活安全ニュース発行	1回	年1回	1回	1回	1回
安全・安心かわら版の発行	実施	実施	実施	実施	実施

●100 消費生活支援の充実（くらしの相談課）

高齢者の消費生活を支援するため、講座の実施や消費者ニュース「くらしのちえ」の発行等を通じて、啓発を推進するとともに、消費者被害防止を図ります。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
出前講座	20回	年20回	20回	20回	20回
消費者ニュース「くらしのちえ」発行	6回	年6回	6回	6回	6回

●101【新規】特殊詐欺被害防止対策（生活安全推進課）

特殊詐欺による被害を防止するため、原則高齢者のみで居住する世帯に対して、自動通話録音機を無償貸与します。また、特殊詐欺被害防止対策等の周知啓発活動を実施します。

取組	現況 (令和5年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度
自動通話録音機貸与	実施	実施	実施	実施	実施
普及啓発	実施	実施	実施	実施	実施